

福祉人材確保・育成調査研究事業に係る調査報告書  
(保育分野)

平成30年2月

社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会



# 目次

I	調査概要	2
1	調査の目的	
2	調査の方法等	
3	回収結果	
4	集計結果について	
II	調査結果のまとめ	
1	人材の確保について	3
	■保育士の不足感は否めない	
	■保育士・保育所支援センターの認知度	
	■保育士になるきっかけ	
2	離職防止について	4
	■離職者の状況	
	■離職理由について	
	■退職予備群について	
3	職場環境について	6
	■悩み・不安、不満は何が原因か	
	■仕事との両立（家族介護・子育て）	
4	まとめ	8
	■人材確保・定着に向けて	
III	集計結果	9
	・事業所調査（問1～問16）	
	・保育士調査（問1～問36）	
IV	集計結果一覧	37
V	調査票	45

# I 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、保育事業所の管理者の方、また現役保育士の方に、職場の労働環境等の現状、御意見等を伺い、保育職場の課題等を把握し、働く環境の改善とより良い保育サービスの提供に向けての取組みに資するために実施した。

## 2 調査の方法等

(1) 調査地域 鳥取県内全域

(2) 調査対象

1) 保育事業所 213事業所

2) 保育士 4,040人

区分	事業所数(箇所)	保育士配置見込数(人)
保育所(公立)	93	1,683
保育所(私立)	67	1,269
認定こども園(公立)	10	220
認定こども園(私立)	17	707
小規模保育事業	23	138
事業所内保育事業	3	23
合計	213	4,040

(3) 調査方法 郵送による調査票調査、郵送回収

(4) 調査時期 平成29年7月3日から平成29年7月31日まで

(5) 調査項目 各「調査票」のとおり

## 3 回収結果

(1) 保育事業所 回収率 70.4%(150/213事業所)

(2) 保育士 回収率 40.4%(1,633/4,040人)

## 4 集計結果について

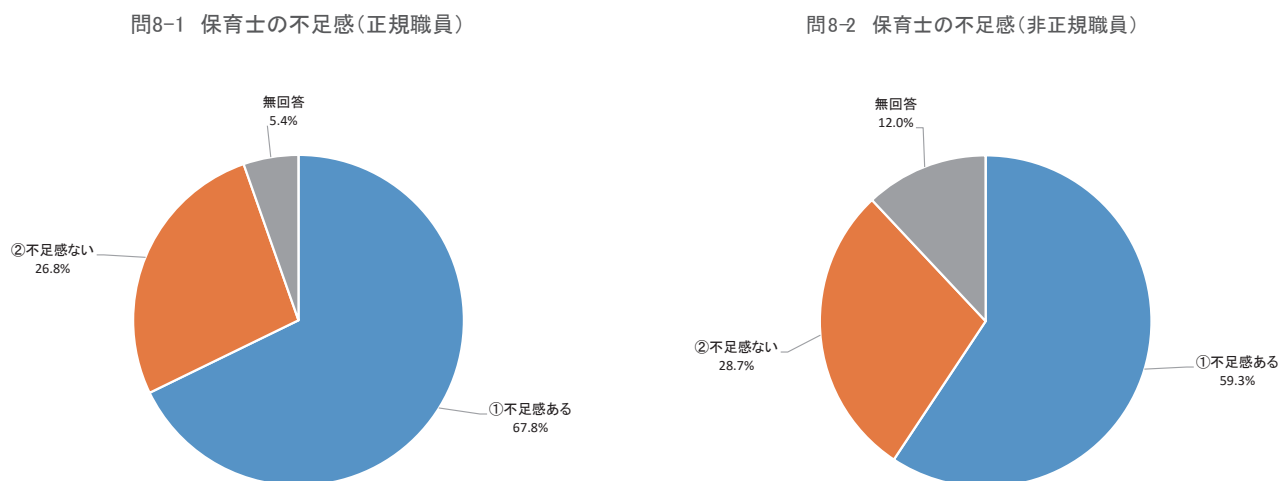
各問の単純集計に加え、必要に応じて各問とのクロス集計を行い、特徴的な結果が表れたものをもとに調査結果のまとめを行った。

## II 調査結果のまとめ

### 1 人材の確保について

#### ■保育士の不足感は否めない

- 事業所調査では、保育士の不足感を尋ねたところ（問8）、正規職員で67.8%、非正規職員で59.3%が、不足感があると答えており、保育士の不足感は否めない現状がある。



#### ■保育士・保育所支援センターの認知度

- 「保育士・保育所支援センター」を知っていると回答した方が、事業所調査では63.3%（問16）、一方で、保育士調査では26.5%である（問35）。
- 平成28年度に開設したばかりであるが、徐々にセンターの認知が進んでいる。今後も潜在保育士の掘り起し・保育現場への復職支援を行うセンターの更なる周知を図るとともに、離職保育士登録制度や就職準備金等貸付事業の周知とあわせた更なる取組が必要とされる。

#### ■保育士になるきっかけ

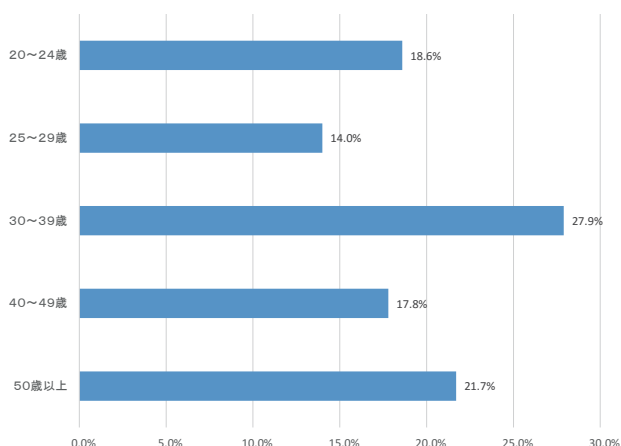
- 保育士調査では、小・中・高校時の保育施設での職場体験やボランティア体験事業が、「保育士になるきっかけとなった」と回答した方が47.9%であり、その内、実際に参加した方だけに絞ると8割の方が保育士になるきっかけになったと回答している（問9）。  
福祉教育などの児童・生徒の福祉にかかわる体験が将来の進路に大きく影響することがうかがえる。

## 2 離職防止について

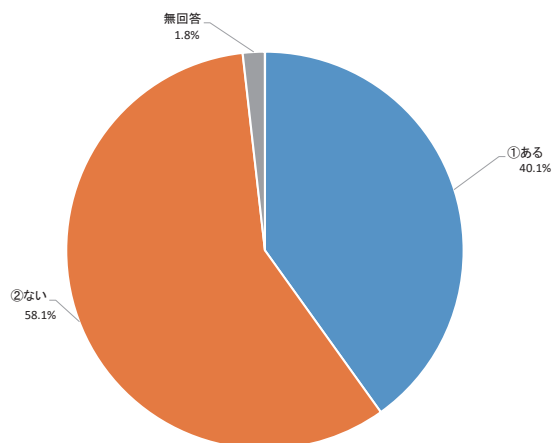
### ■離職者の状況

- 事業所調査では、平成28年度の離職率は、全体で7.8%（正規職員が7.4%、非正規職員が8.1%）となっている（問3×問10）。
- 事業所調査による平成28年度の離職者数を年代別に見ると正規職員の離職は20代が一番多く、全体の32.6%をしめる（問10）。また、保育士調査では、過去に退職した経験があると答えた人は、全体で40.1%と高く（問22）、人材定着に向けた取組みが求められる。

問10 平成28年度の離職者数(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)を教えてください。(正規職員)



問22 保育士の仕事を辞めた経験がありますか。



### ■離職理由について

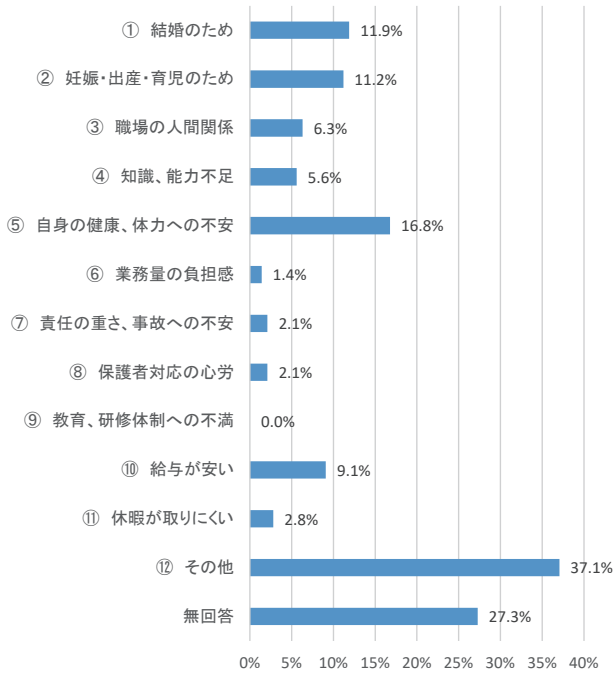
- 事業所が把握している離職理由は、「自身の健康、体力への不安（16.8%）」が最も高くなっている（問11）。保育士調査の仕事上の悩み、不安の問いでは、「身体的負担が大きい（21.7%）」が、上位にきている（問17）。

体力が求められる仕事であり、保育士調査の仕事辞めたいと「たまに考える」「いつも考える」と回答した方の47.6%が「自身の健康、体力への不安」を理由にあげている（問21）。

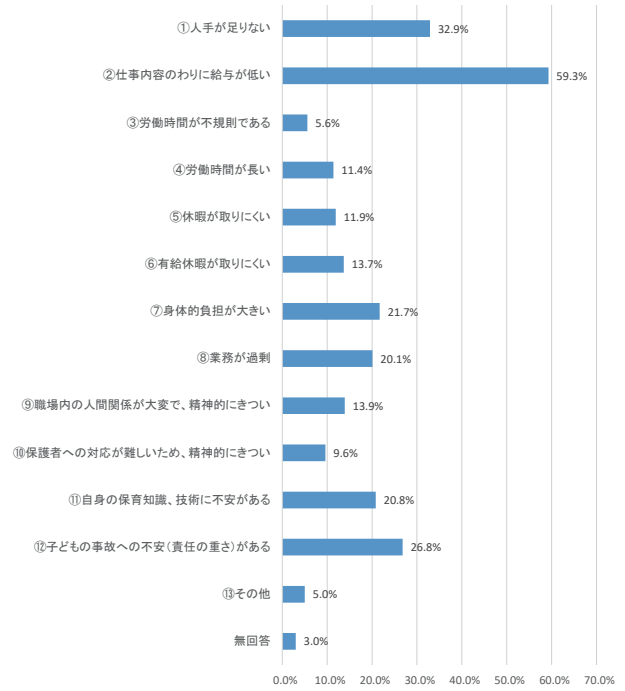
- また、保育士調査では、離職経験のある方の離職理由は、「出産・育児」、「結婚」、「職場の人間関係」が主で全体の65.9%をしめている（問23）。年代別で見ると、女性が9割以上をしめる職場であり、30代以上の全ての年代で「出産、育児」を理由とした退職が最も多く、20代では、「職場の人間関係」が最も多い（問23×問2）。

一方で、現役保育士が考える新人保育士の育成・定着に必要なものとして、第1位が「職場内のコミュニケーション（73.9%）」となっており、「給与改善（54.6%）」や「休暇取得（46.2%）」、「業務負担（50.9%）」を上回っている（問25）。職場の人間関係の円滑化に向けた取組みは、離職率の高い若い世代の定着に向けた重点課題のひとつである。

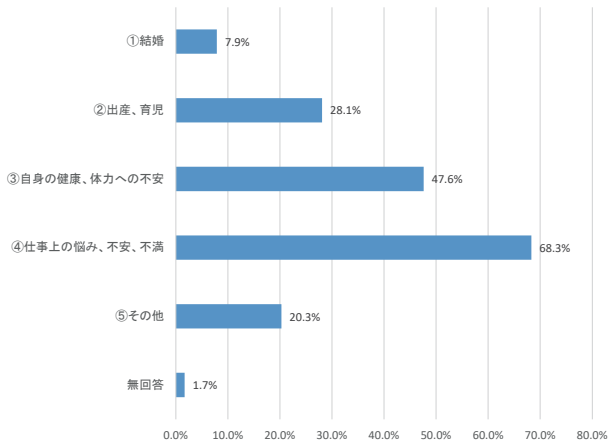
問11 主な離職理由



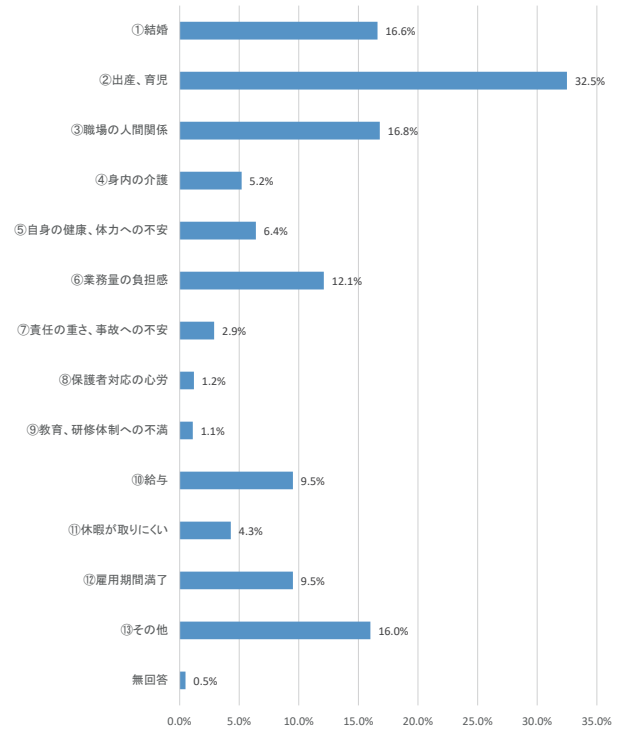
問17 仕事上の悩み、不安、不満等を教えてください。



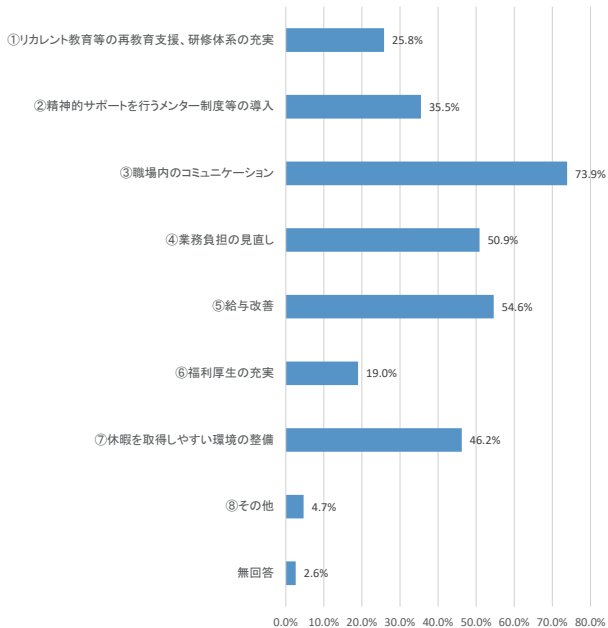
問21 (問19で"③たまに考えることがある、④いつも考える"と回答した方)仕事を続ける上で困難に感じることを教えてください。



問23 (問22で"①ある"と回答した方)離職した理由を教えてください。



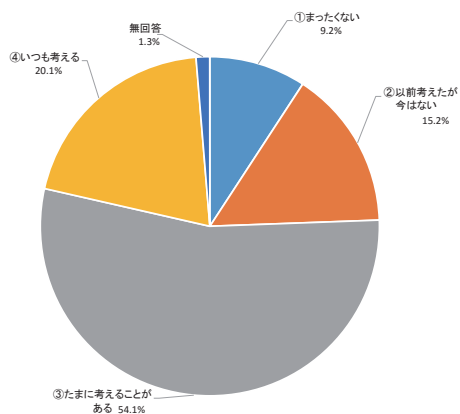
問25 今、新人保育士の育成・定着支援に必要なものは、何だと思いますか。



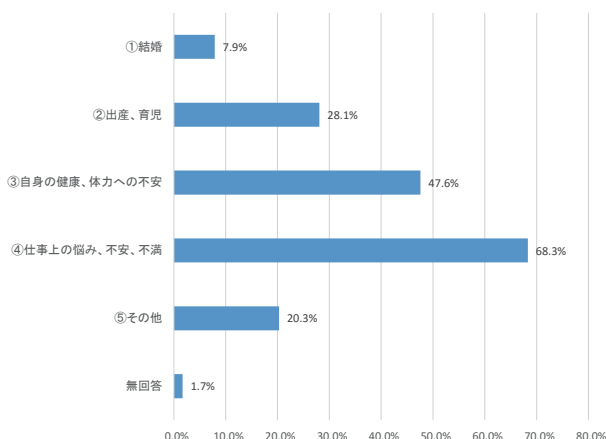
## ■退職予備群について

- 保育士調査では、仕事を「辞めたいといつも考えている人」や「たまに考えることがある人」は、全体の74.2%もある（問19）。その理由として、「仕事上の悩み不安、不満」と回答した方が68.3%と最も高く、（問21）仕事上の悩み、不安、不満が退職理由の根底にあることがうかがえる。

問19 仕事を続けるのが難しい(辞めたい)と考えたことはありますか。



問21 (問19で「③たまに考えることがある、④いつも考える」と回答した方)仕事を続ける上で困難に感じることを教えてください。

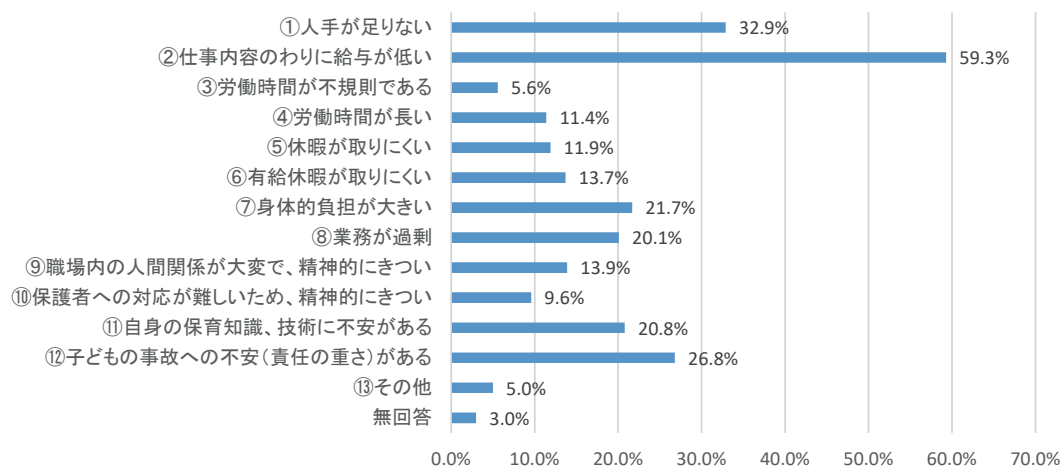


## 3 職場環境について

### ■悩み・不安、不満は何か原因か？

- 保育士調査では、「事上の悩み、不満等」の内容については、「仕事内容のわりに給与が低い」と回答した方が59.3%と最も高く、次いで「人手が足りない」が32.9%、「子どもの事故への不安(責任の重さ)」が26.8%、「身体的負担が大きい」が21.7%、「保育知識、技術に不安あがる」が20.8%となっている（問17）。

問17 仕事上の悩み、不安、不満等を教えてください。



### <賃金の実態>

保育士調査では、月収（各手当含め、賞与除く）は、平均156,043円（正規190,855円、非正規120,747円）であり、職員全体の76%が20万円未満である（問11）。県が実施する毎月勤労統計調査の各産業平均（242,912円 平成29年10月分）よりもかなり低くなっている。保育士のキャリアアップの仕組みを整え、新たな処遇改善加算の認定を受けるなど、早期の賃金改善に向けた取組みが求められる。



#### < 人手不足との関係（休暇の取得・研修の受講） >

保育士調査では、有給休暇の取得は平均 7.3 日で、その内 5 日未満の回答が 37.7%もある（問 1 3）（各民間企業を対象とした厚生労働省平成 28 年就労条件総合調査：平均 8.8 日）。さらに、「取得が難しい」と感じている保育士が 29.3%あり（問 1 4）、その理由として、77.2%が「人員に余裕がない」と回答している（問 1 5）。

また、研修が受けられていないと感じている理由でも、「時間（人手）がないため」と回答した方が 35.7%で最も高い（問 2 8）。

人手不足が、休暇を取りにくくし、さらに、研修も受けにくい状況をつくっており、結果、保育士が定着しにくい要因のひとつになっていると考えられる。

なお、全体の 2 割もの保育士が、保育知識や技術に不安をかかえながら業務にあたっている現状を踏まえると（問 1 7）、定着に向けての計画的な研修体系の構築も急務である。

また、新人の頃（1 年目）に受けた育成支援としては、近年でも 2 0 代前半の半数の職員は、十分な研修を受けておらず、2 割の職員は、先輩保育士からの具体的指導も無く、更に見よう見まねでやってきた職員が多いといった実態もある（問 2 4 × 問 2）。

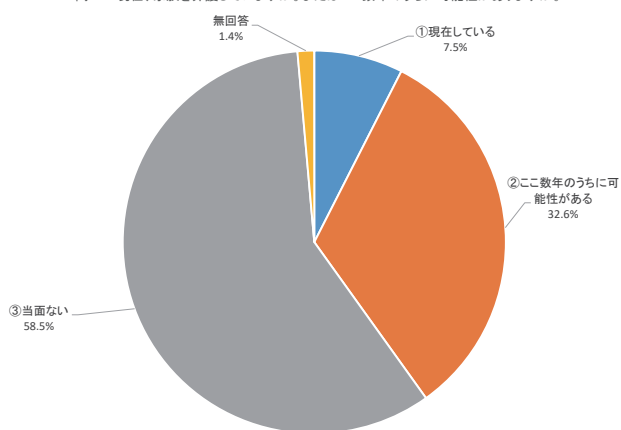
#### < 職場での悩み相談の仕組み（環境） >

事業所調査では、仕事上の悩み、不安等を相談できる仕組みがあると回答した事業所は、70.7%であるが（問 1 4）、保育士調査では、仕事を続ける上で困難に感じることとして、「仕事上の悩み不安、不満」と回答した方が 68.3%と最も高くなっている（問 2 1）。このことから職場内の仕組みがあまり機能していないことがうかがえる。仕組みはあるが、やり方を含めて、十分に活用されているのか、離職をとどめるに至っているか、事業所として検証が必要である。

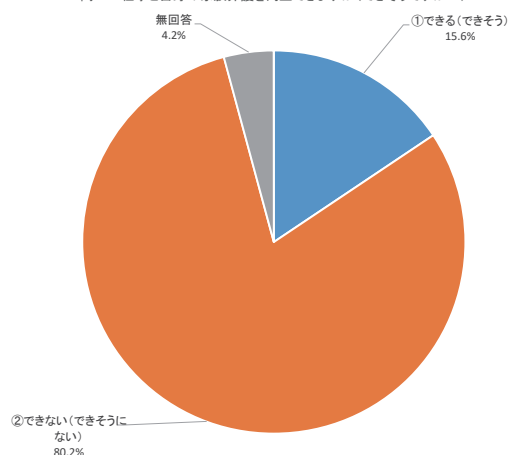
#### ■ 仕事との両立（家族介護・子育て）

- 保育士調査では、「現在、家族介護をしている」と「数年のうちに可能性がある」と回答した方をあわせると全体の 40.1%もある（問 2 9）。また、この間に対して、仕事との両立は、80.2%が「できない」と回答している（問 3 0）。
- 一方、「現在、子育てをしている」と回答した方は、全体の 42.7%であり（問 3 2）、そのうち、仕事との両立は、21.0%ができないと回答している（問 3 3）。
- これらの方々は、近い将来の離職が予想される退職予備群として位置づけられる。なお、両立ができない理由は、家族介護と子育てのどちらも、「体力がもたない」、「勤務時間があわない」とした回答が多く、施策的な介護支援・子育て支援の対応が早急に必要である。

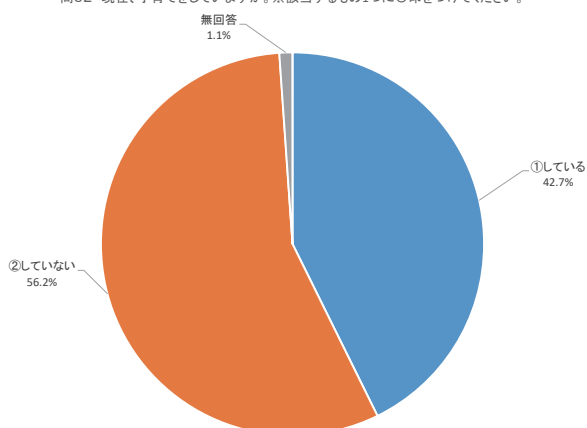
問29 現在、家族を介護していますか。またはここ数年のうちに可能性がありますか。



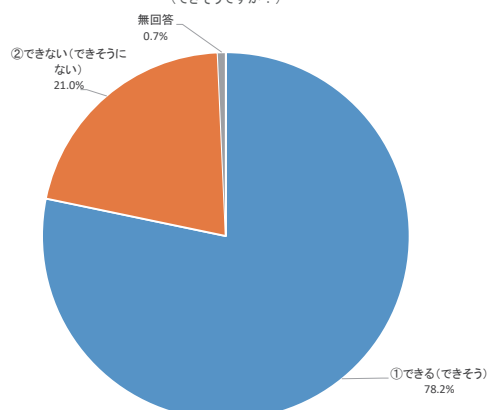
問30 仕事と自身の家族介護を両立できますか(できそうですか?)



問32 現在、子育てをしていますか。※該当するもの1つに○印をつけてください。



問33 (問32で"①している"と回答した方)仕事と子育ては両立できますか(できそうですか?)



## 4 まとめ

### ■人材確保・定着に向けて

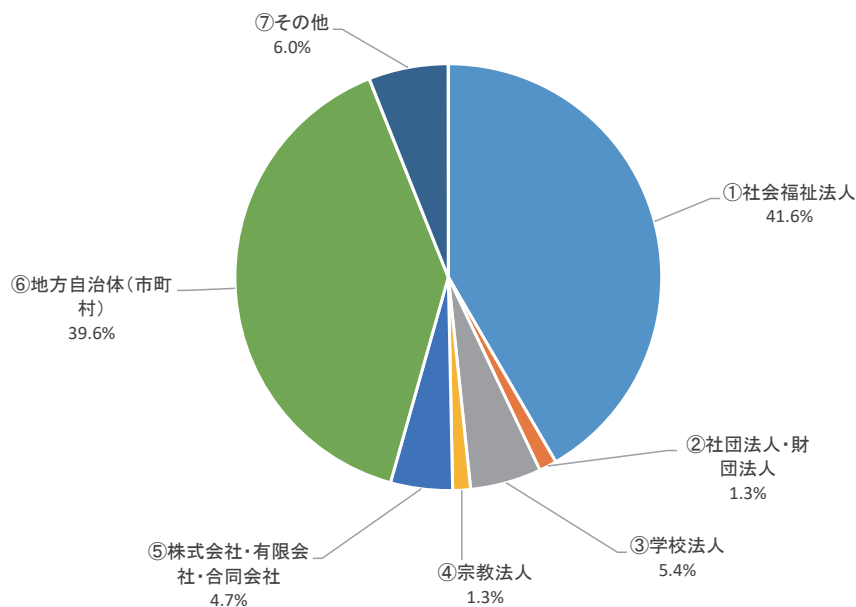
保育分野においては、今後の人材不足が懸念され、人材確保が喫緊の課題となっているにも関わらず、保育事業所の保育士の採用・定着は厳しい状況である。この原因は、賃金の問題が大きいこともあるが、単に賃金の改善だけで解決される問題ではないと思われる。

働きやすく、やりがいの感じられる福祉の職場づくりは、保育職場にとって重要な課題であり、特に、保育職場は女性が多く、採用した人材の定着をはかるためには、妊娠・出産や育児などの人間の本質的なことなみに配慮した柔軟で多様な働き方の選択が可能な勤務体制・労働条件を整備していくことも必要となる。

さらに、保育士として意欲と誇りを持って働き続けることができるよう、職務や能力、経験に沿った賃金制度を含めたキャリアパスの構築を図ることが重要である。その体制整備に向けて、管理者等が取組の重要性を十分認識し、質の高い人材の確保、質の高いサービスを提供するための組織体制を確立することが求められる。

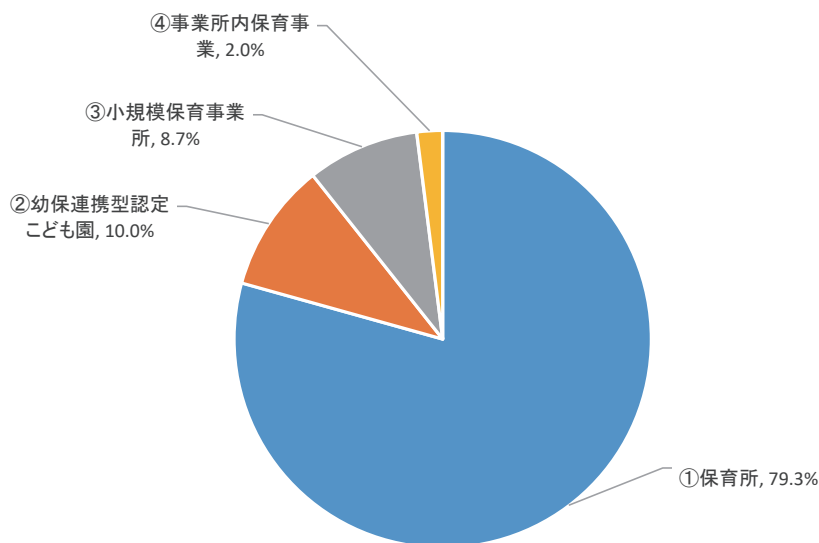
#### 問1 貴事業所の法人種類を教えてください。

法人種類は、社会福祉法人（41.6%）が最も高く、次いで、地方自治体（39.6%）、学校法人（5.4%）である。



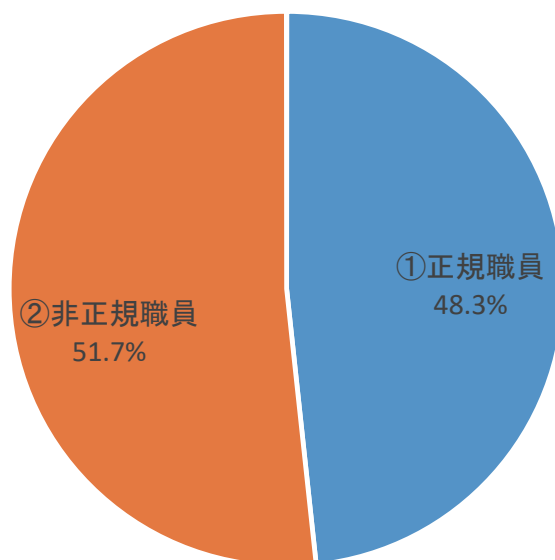
#### 問2 貴事業所の区分を教えてください。

事業所の区分は、保育所（79.3%）が最も高く、次いで、幼保連携型認定こども園（10.0%）である。



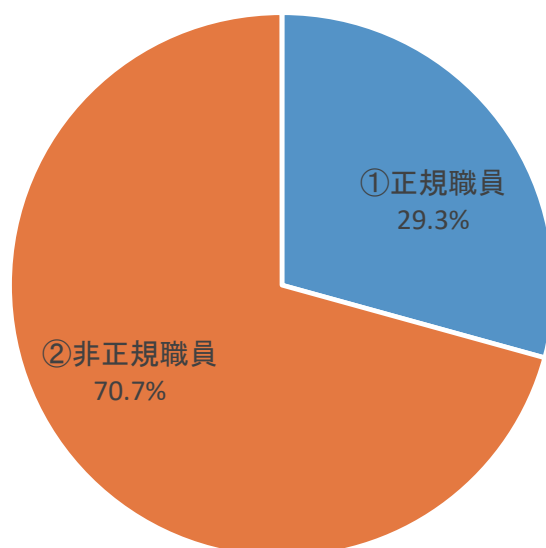
**問3** 平成28年度当初の正規・非正規職員の人数を教えてください。

平成28年度の職員数は、正規職員（48.3%）と非正規職員（51.7%）がほぼ半々である。



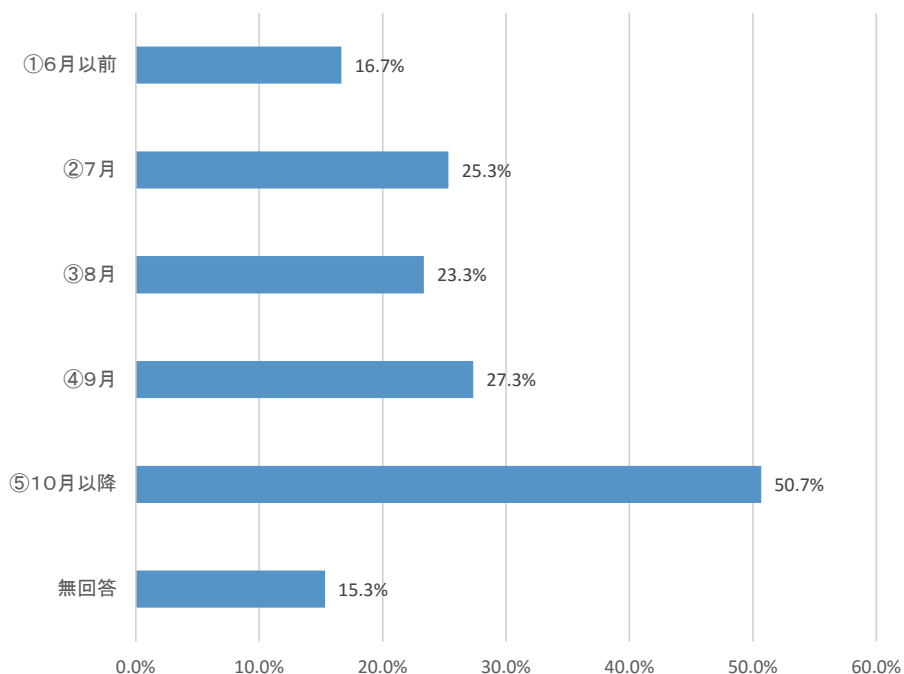
**問4** 平成28年度の正規・非正規職員の採用者数を教えてください。

平成28年度の職員採用数は、非正規職員（70.7%）が正規職員（29.3%）を大きく上回る。



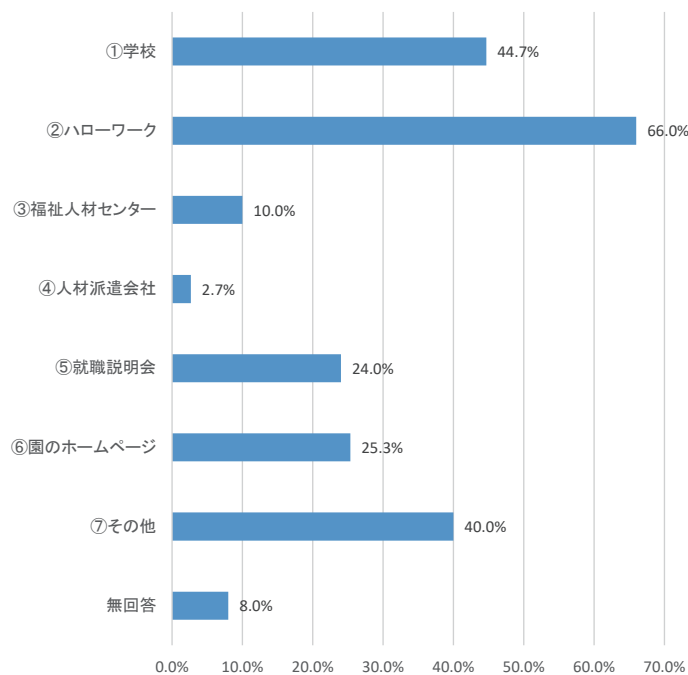
**問5** 平成28年度の貴事業所の採用試験実施時期を教えてください。（複数回答）

採用試験実施時期は、10月以降（50.7%）が最も高く、次いで、9月（27.3%）、7月（25.3%）である。



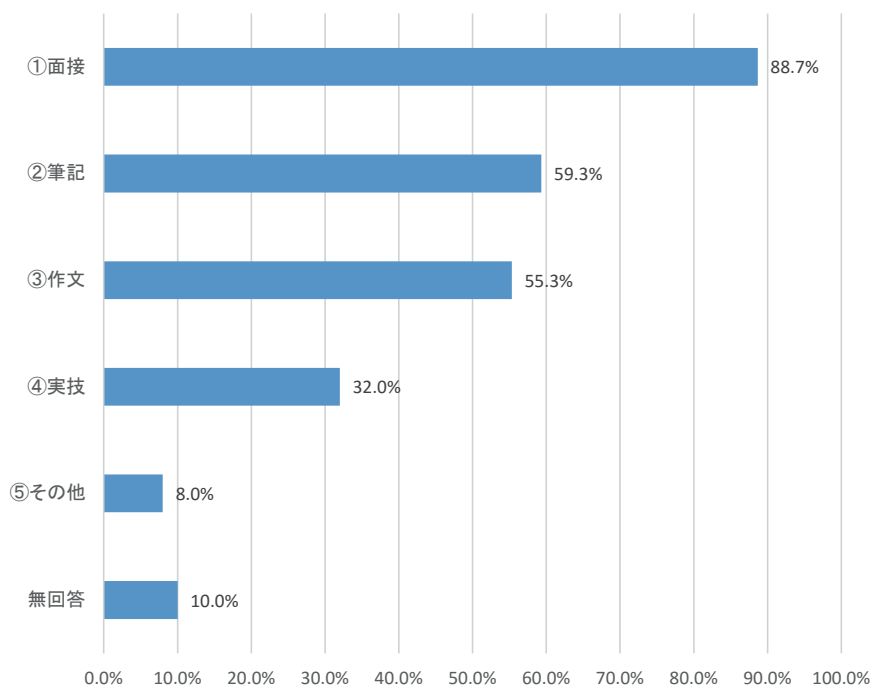
**問6** 平成28年度の採用試験の周知方法（求人手段）を教えてください。（複数回答）

採用試験の周知方法は、ハローワーク（66.0%）が最も高く、次いで、学校（44.7%）、園のホームページ（25.3%）である。



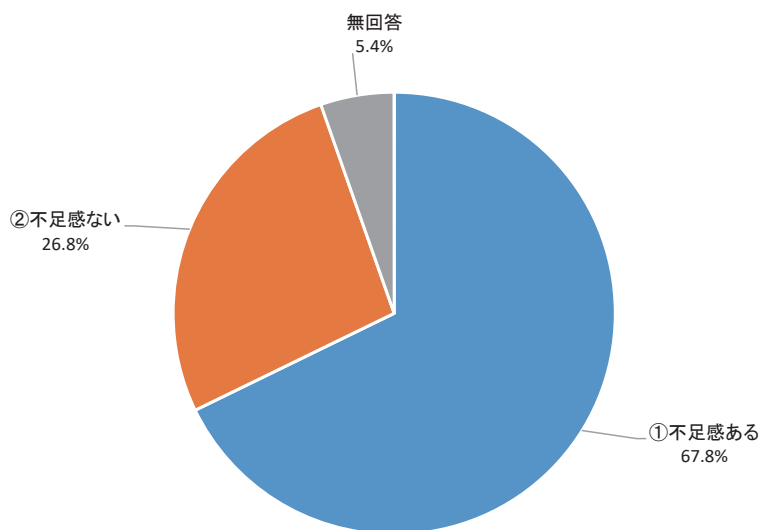
問7 平成28年度の採用試験の内容を教えてください。(複数回答)

採用試験の内容は、面接(88.7%)、筆記(59.3%)、作文(55.3%)と続く。



問8-1 現在の保育士(正規・非正規職員)の不足感を教えてください。(正規雇用)

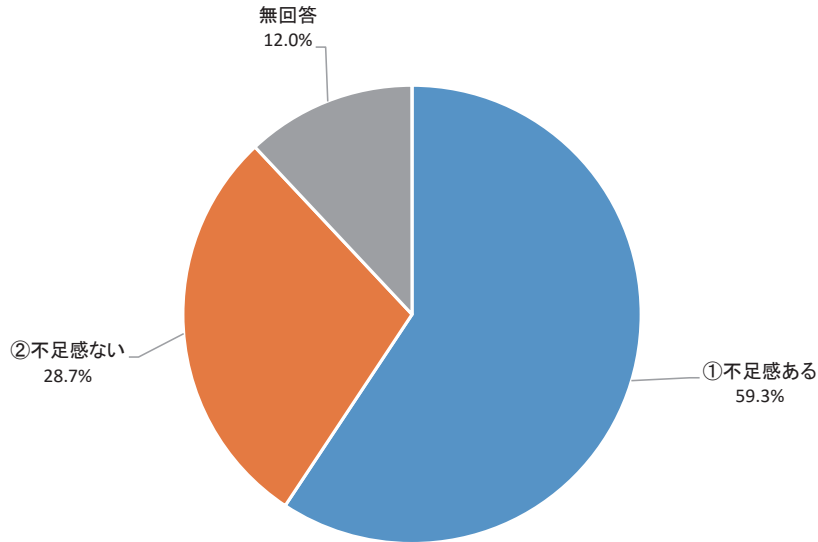
正規雇用は、67.8%が不足感があると感じている。



問8  
-2

現在の保育士（正規・非正規職員）の不足感を教えてください。（非正規雇用）

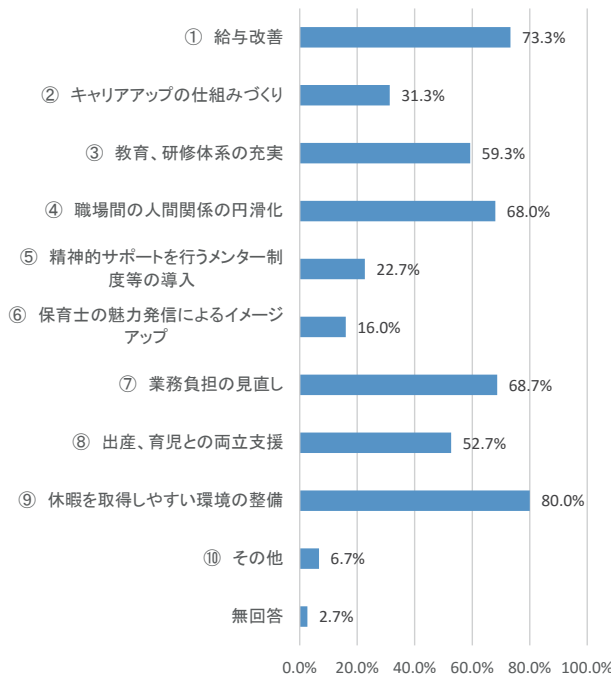
非正規雇用は、59.3%が不足感があると感じている。



問9

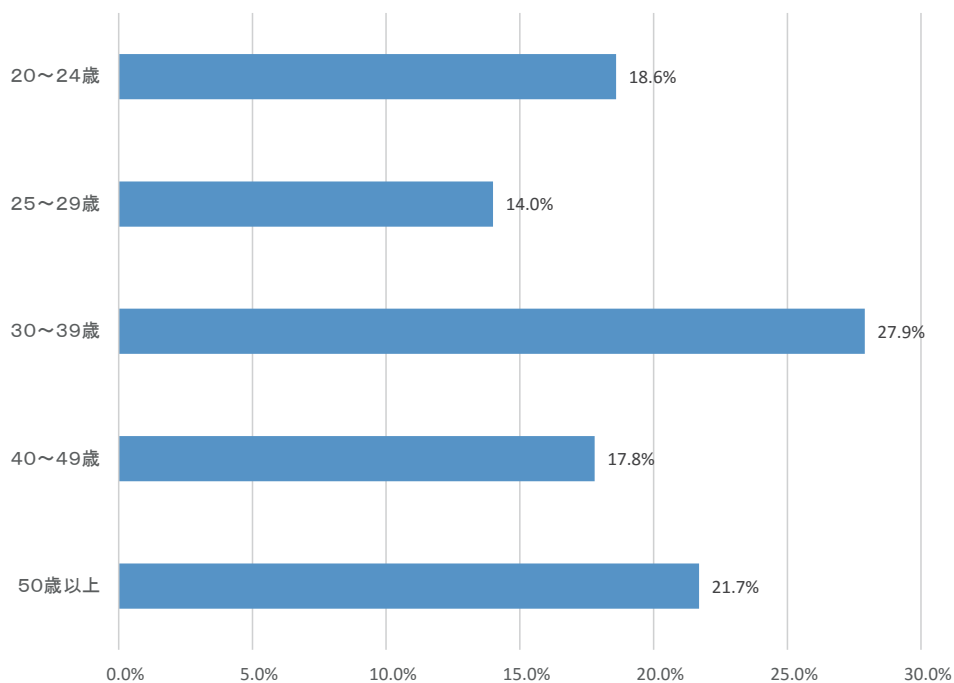
保育士確保・定着のために実際に取り組んでいることを教えてください。（複数回答）

保育士の確保・定着のために取り組んでいることは、休暇を取得しやすい環境の整備（80.0%）が最も高く、次いで、給与改善（73.3%）、業務負担の見直し（68.7%）である。



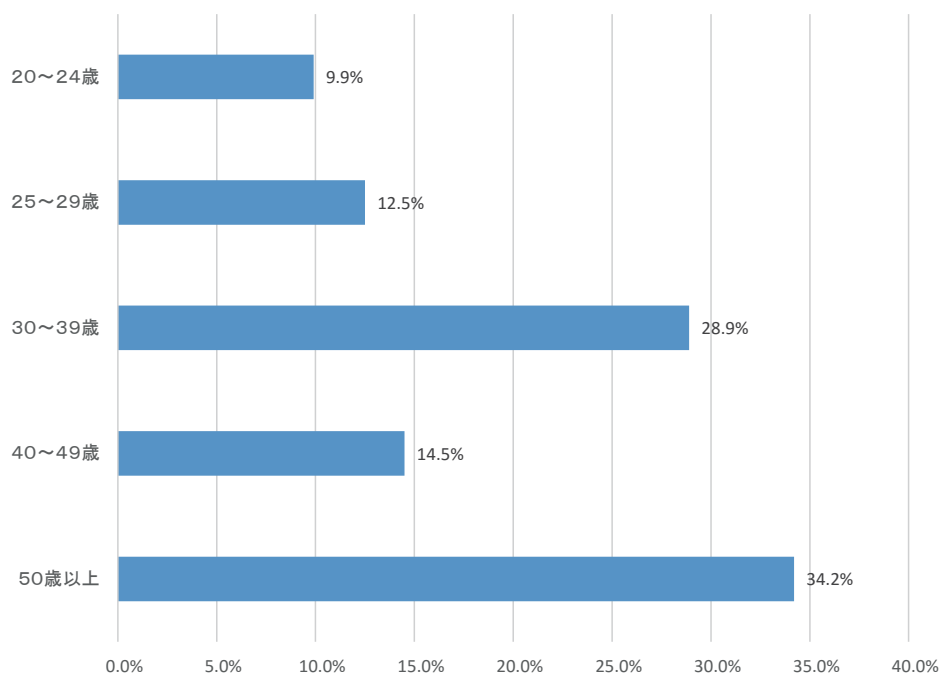
**問10-1** 平成28年度の離職者数（定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く）を教えてください。（正規職員）

正規職員の離職者の年齢層は、30～39歳以下が最も高く（27.9%）、次いで50歳以上（21.7%）、20～24歳（18.6%）である。



**問10-2** 平成28年度の離職者数（定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く）を教えてください。（非正規職員）

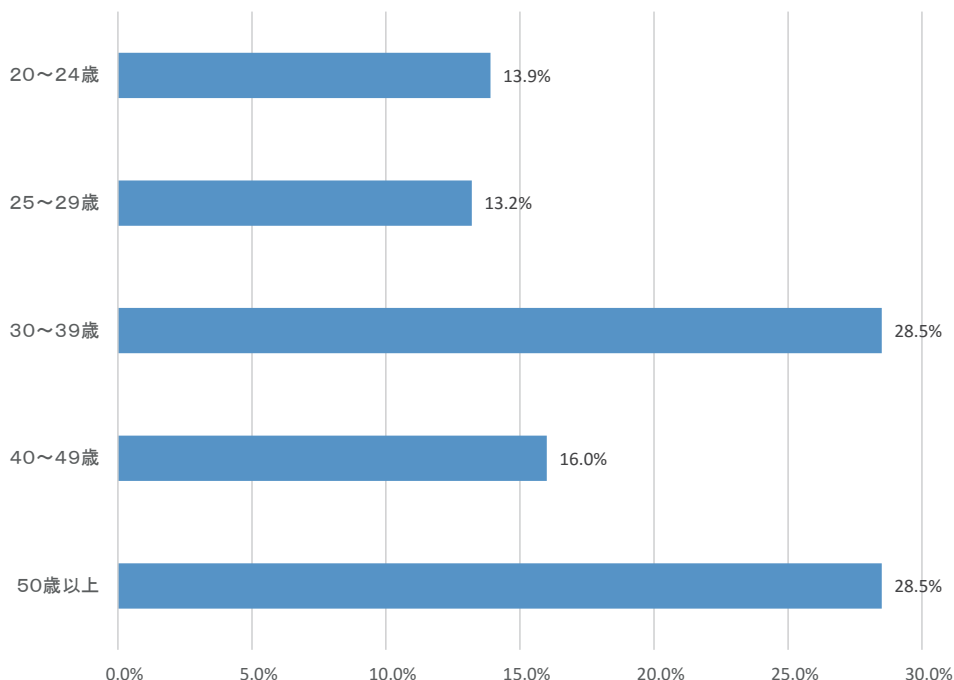
非正規職員の離職者の年齢層は、50歳以上が最も高く（34.2%）、次いで30～39歳（28.9%）、40～49歳（14.5%）である。





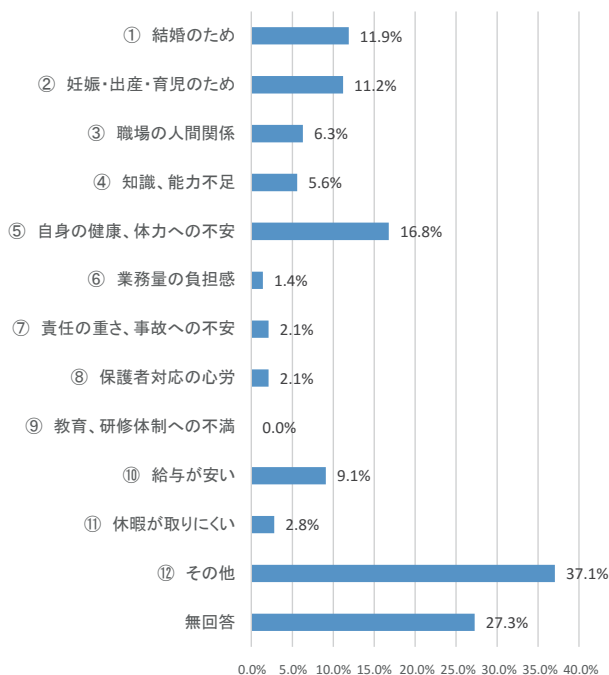
**問 10** 平成28年度の離職者数（定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く）  
**－ 3** を教えてください。（全体）

職員全体の離職者の年齢層は、30～39歳が最も高く（28.6%）、次いで50歳以上（26.9）、25～29歳以下（16.3%）である。



**問 11** 主な離職理由（定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く）を分かる範囲で教えてください。（複数回答）

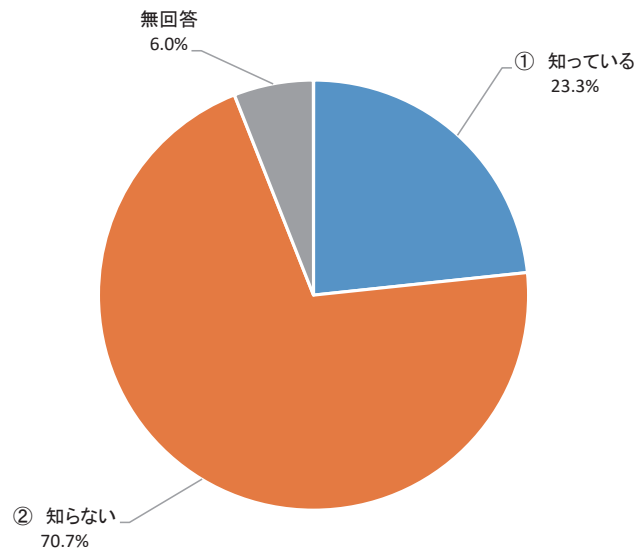
離職理由としては、自身の健康、体力への不安（16.8%）と最も高く、次いで、結婚のため（11.9%）、妊娠・出産・育児のため（11.2%）である。



問 1 2

雇用管理制度の導入などを通じて従業員の離職率の低下に取り組む事業主に対して助成する「職場定着支援助成金制度（雇用管理制度助成・保育労働者雇用管理制度助成）」をご存知ですか。

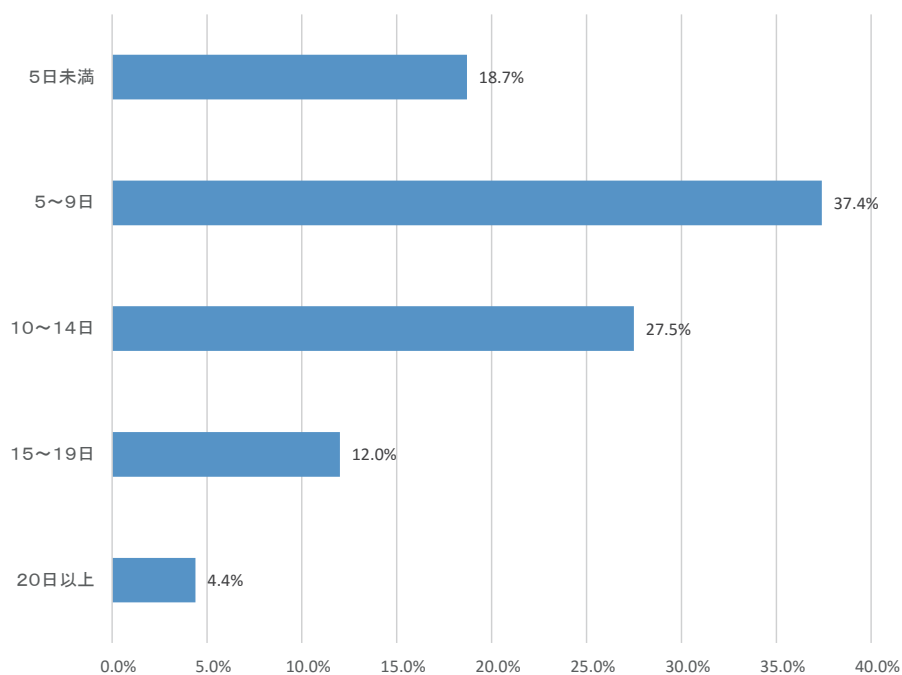
「職場定着支援助成金制度」については、23.3%が知っていると回答した。



問 1 3

保育士が平成28年度に取得した有給休暇の日数を教えてください。

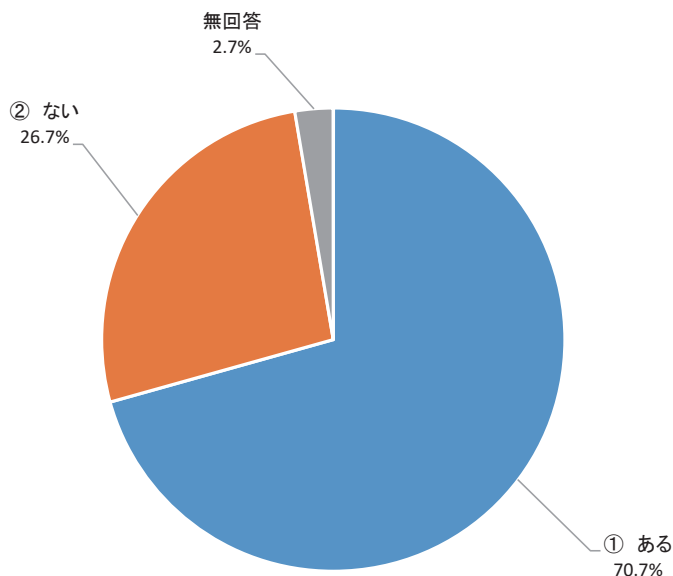
取得した有給休暇は、5～9日が最も高く、(37.4%)、次いで、10～14日(27.5%)、5日未満(18.7%)である。



問 1 4

保育士が仕事上の悩み、不安等を相談できる仕組み（メンター制度等）があるか教えてください。

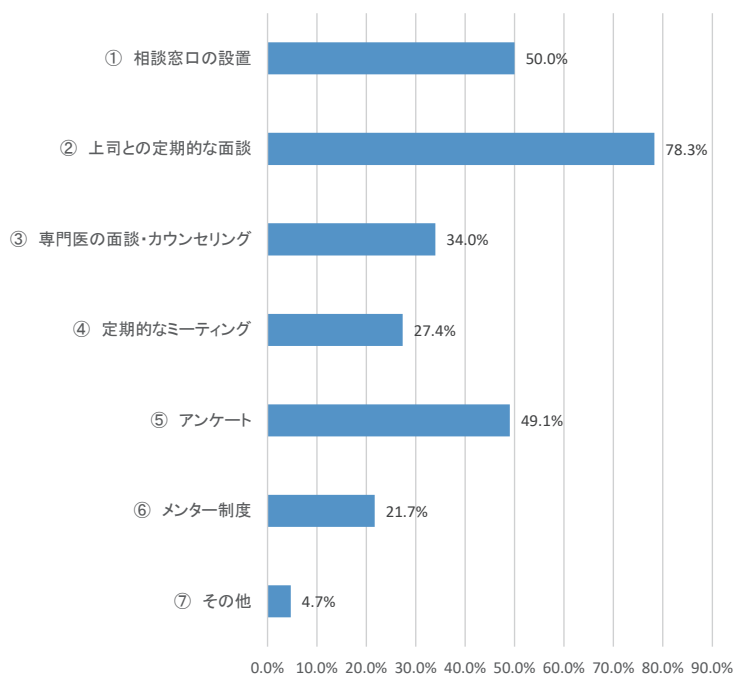
相談できる仕組みが職場にあるかという質問には、70.7%があると回答した。



問 1 5

（問 1 4 で “①ある” と回答した方）その内容を教えてください。（複数回答）

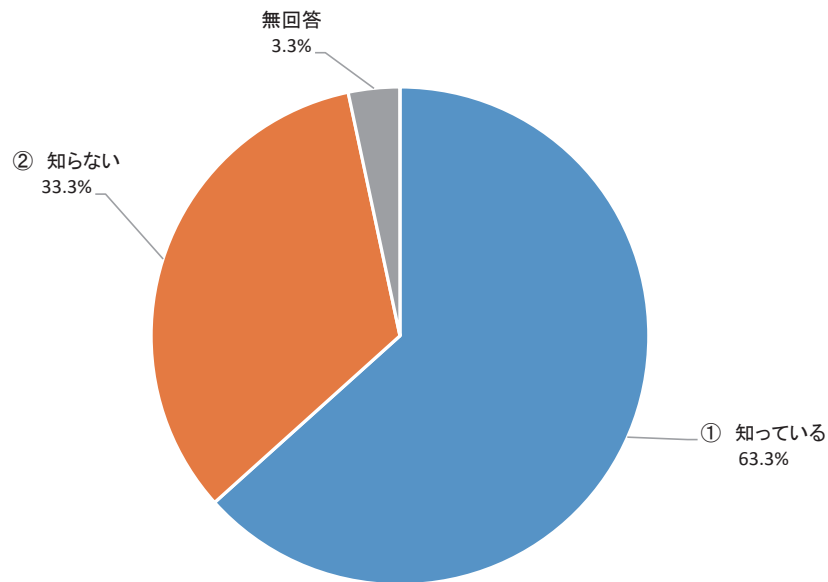
相談の仕組みの内容は、上司との定期的な面談（78.3%）が最も高く、次いで、相談窓口の設置（50.0%）、アンケート（49.1%）である。



問 16

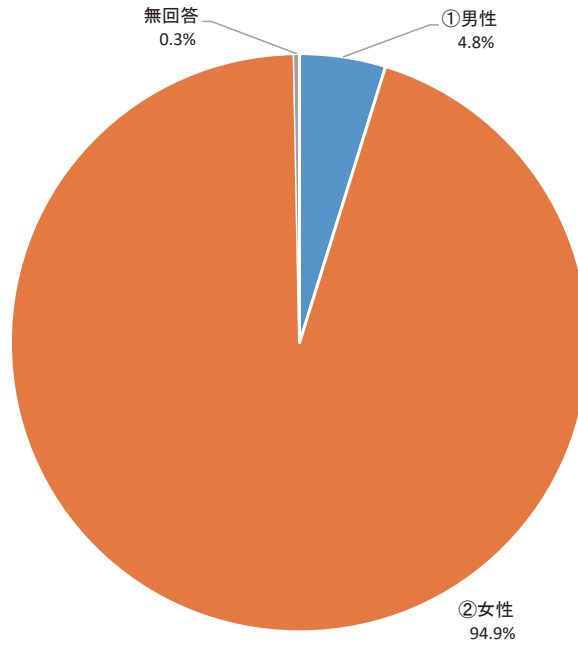
専任コーディネーターによる潜在保育士等の就職相談・支援やブランクがある、経験が少ない等で就職に不安を感じている方へのセミナー開催、また就職準備金・保育料の一部貸付などの取組みを行う「保育士・保育所支援センター」をご存知ですか。

保育士・保育所支援センターは、63.3%が知っている と回答した。



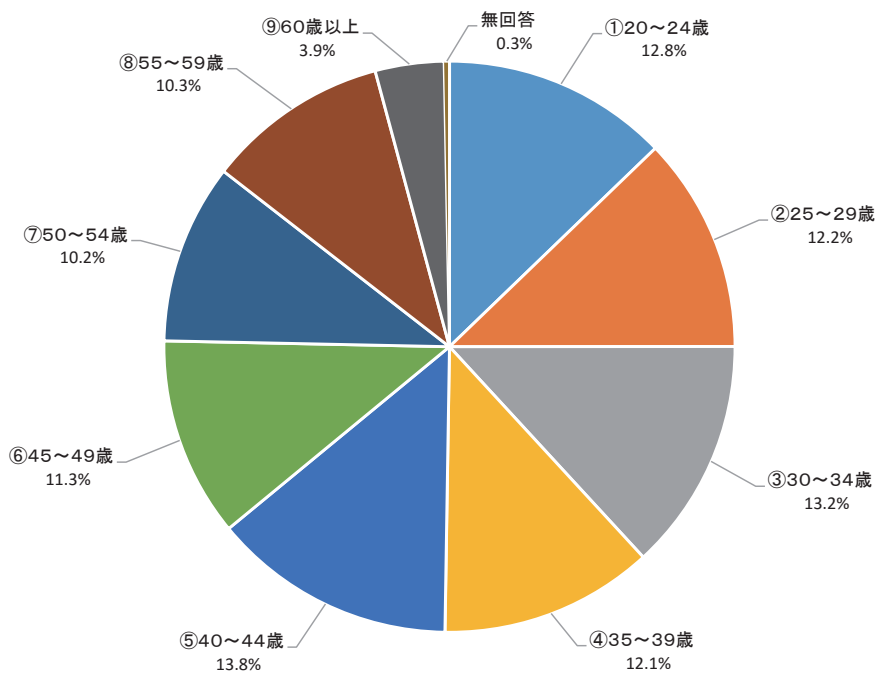
問1 性別を教えてください。

回答者の性別では、女性の割合が圧倒的に高い（94.9%）



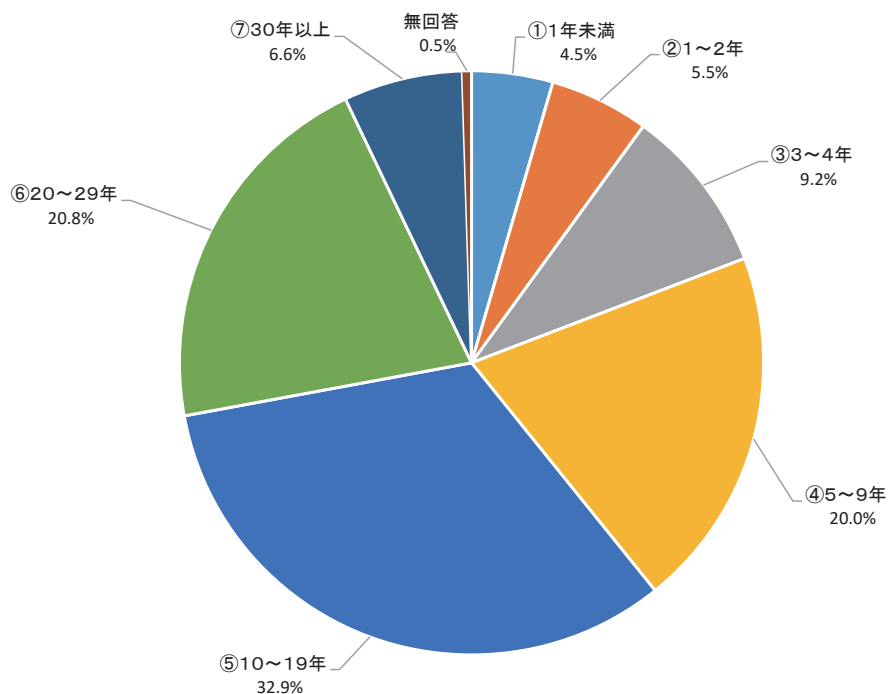
問2 年齢を教えてください。

回答者の年齢区分は、60歳以上をのぞきほぼ均等である。



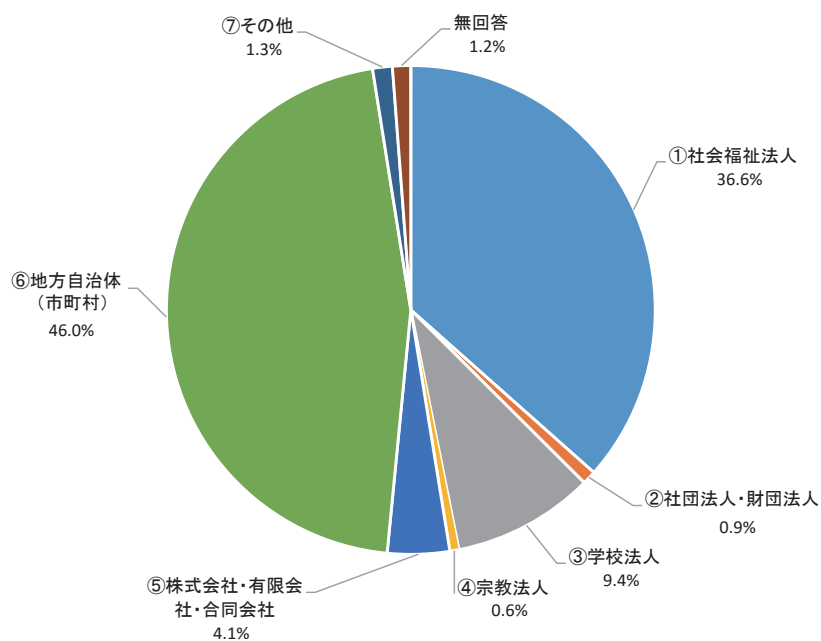
**問3** 保育士としての経験年数（通算年数）を教えてください。

経験年数は、10年～19年の割合が最も高く（32.9%）、次いで、20～29年（20.8%）、5～9年（20.0%）である。



**問4** 所属先の法人種類を教えてください。

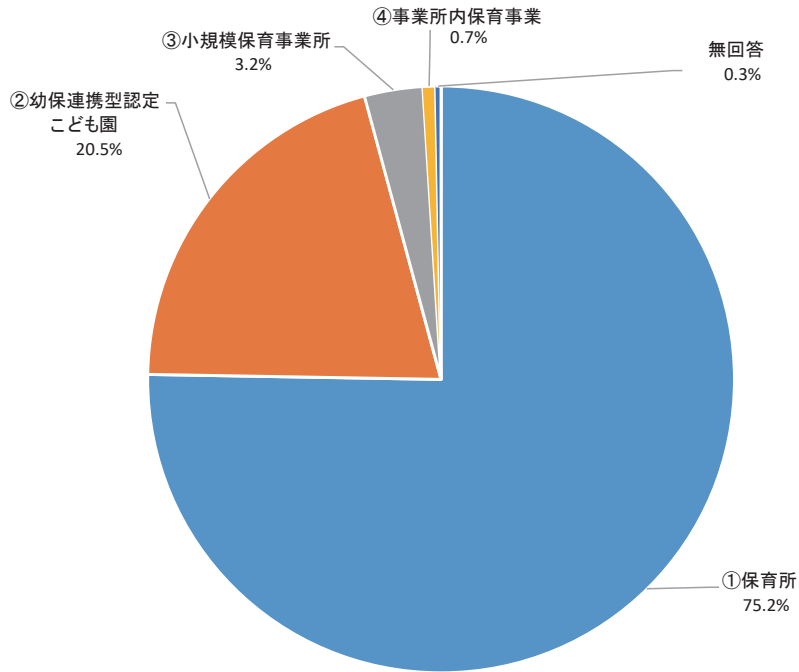
回答者の法人種類は、地方自治体（市町村）が最も高く（46.0%）、次いで社会福祉法人（36.6%）、学校法人（9.4%）である。



**問5**

所属先の区分を教えてください。

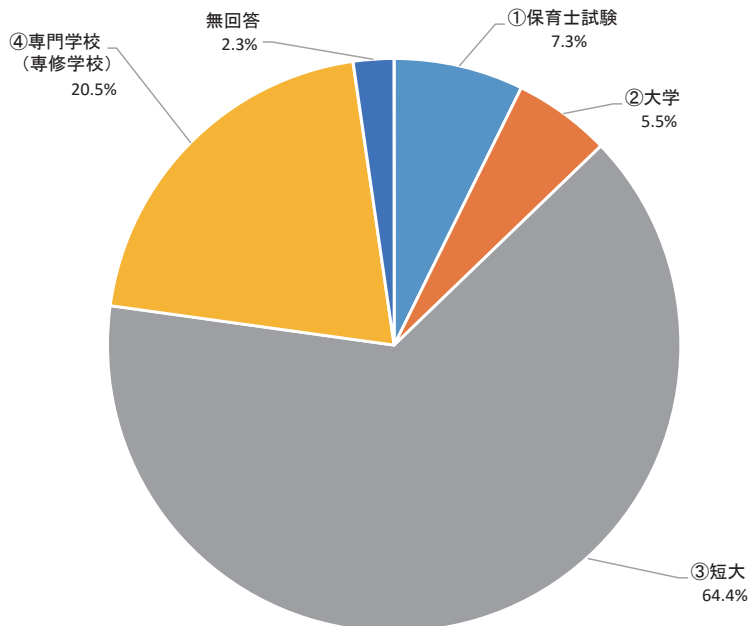
回答者の所属先は、保育所（75.2%）が最も高く、次いで、幼保連携型認定こども園（20.5%）、小規模保育事業所（3.2%）である。



**問6**

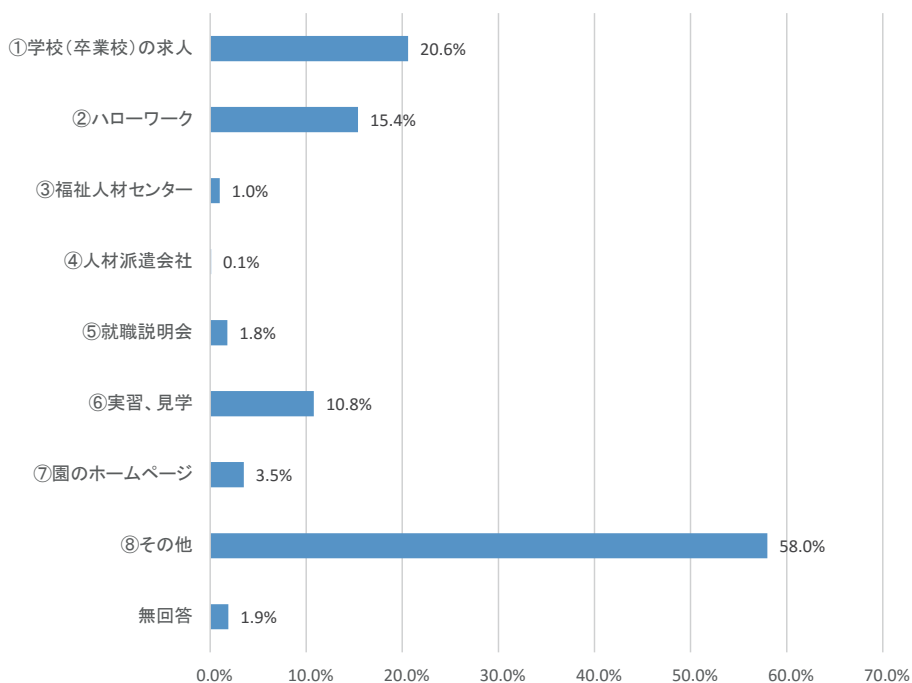
保育士資格の取得方法を教えてください。

保育士資格は、短大取得（64.4%）が最も高く、次いで専門学校（専修学校）（20.5%）、保育士試験（7.3%）である。



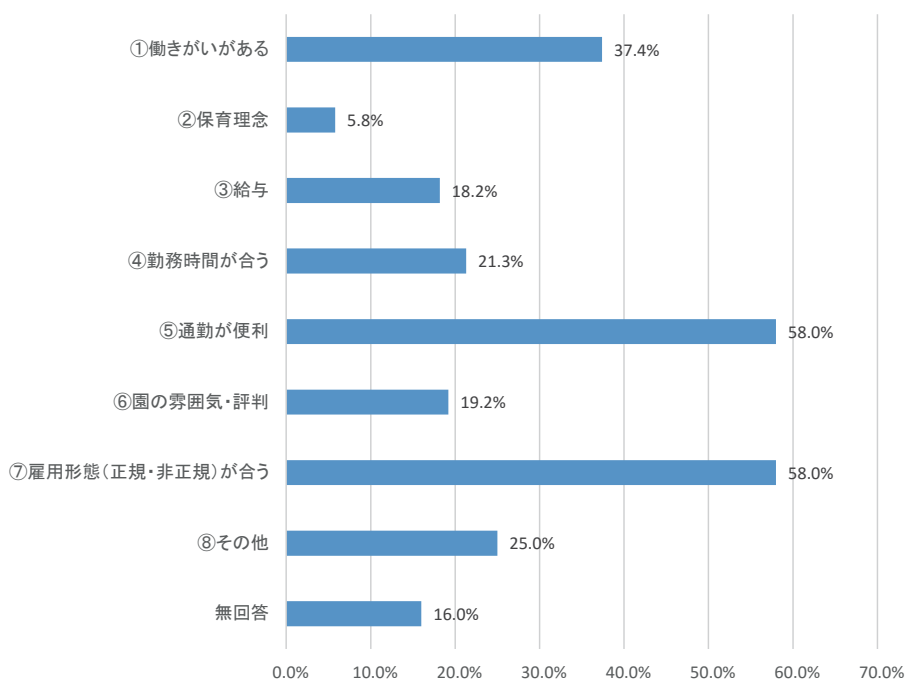
### 問7 現在の職場は、どのような求職活動を経て勤めましたか。

現在の職場への求職活動は、学校の求人（20.6%）が最も高く、次いで、ハローワーク（15.4%）、実習、見学（10.8%）である。



### 問8 就職の決め手になったことを教えてください。（複数回答）

就職する決め手となったのは、通勤が便利・雇用形態が合う（共に58.0%）が最も高く、次いで、働きがいがある（37.4%）である。

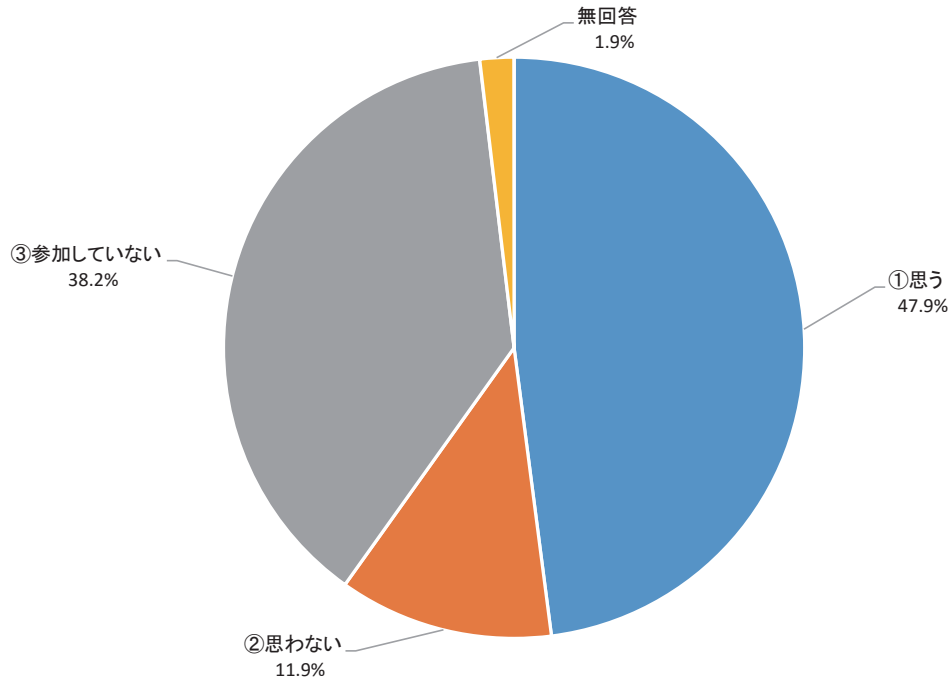




問9

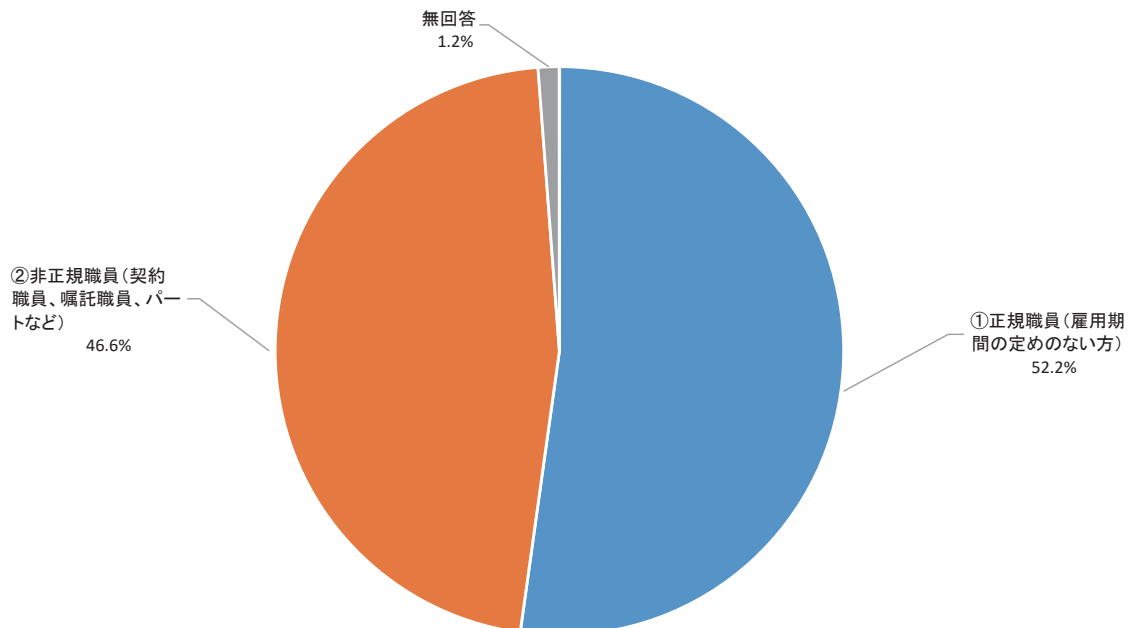
あなたが小学生・中学生・高校生の時に参加した保育施設での「職場体験（実習を除く）」や「ボランティア体験事業」が、保育士になるきっかけとなっていると思いますか。

職場体験やボランティア活動は、就職につながると思う人は、全体の約半数（47.9%）である。



問10 就業・勤務形態について教えてください。

回答者の勤務形態は、正規雇用（52.2%）と非正規雇用（46.6%）がほぼ半々である。

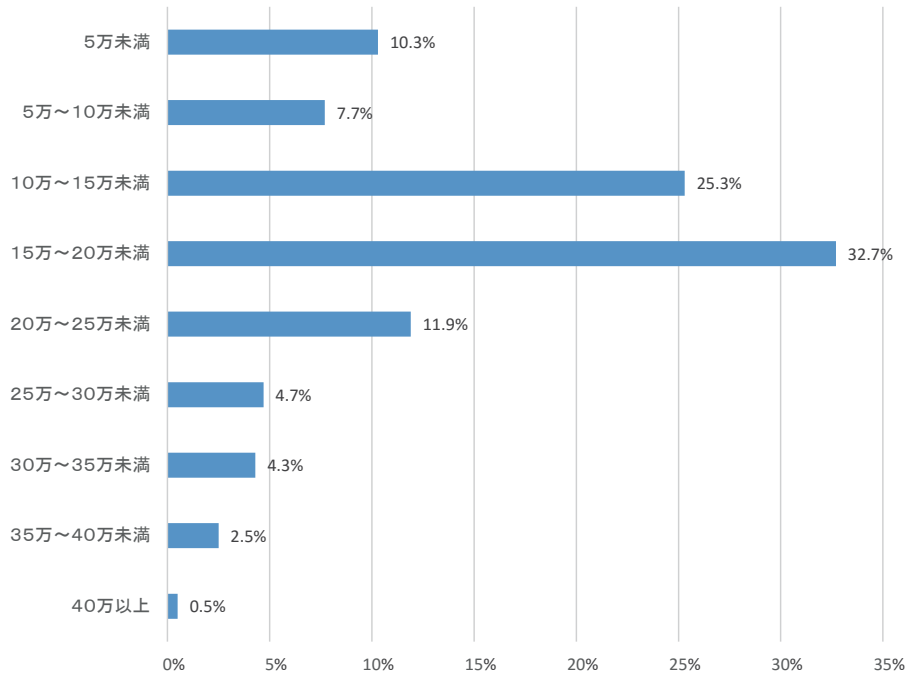


問 1 1

通常月の月収（手当を含め、賞与を除く）を教えてください。

※手当には通勤手当、扶養手当、資格手当、役職手当、夜間勤務手当、時間外勤務手当、処遇改善手当等が含まれます。

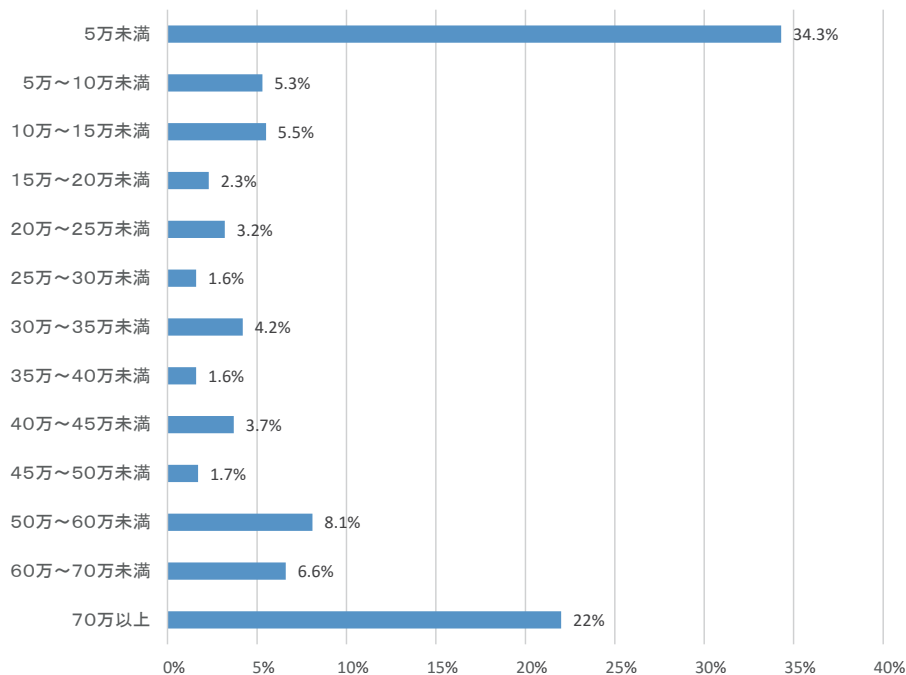
月収は、15～20万未満が最も多く（32.7%）、次いで、10万～15万未満（25.3%）、20万～25万未満（11.9%）である。



問 1 2

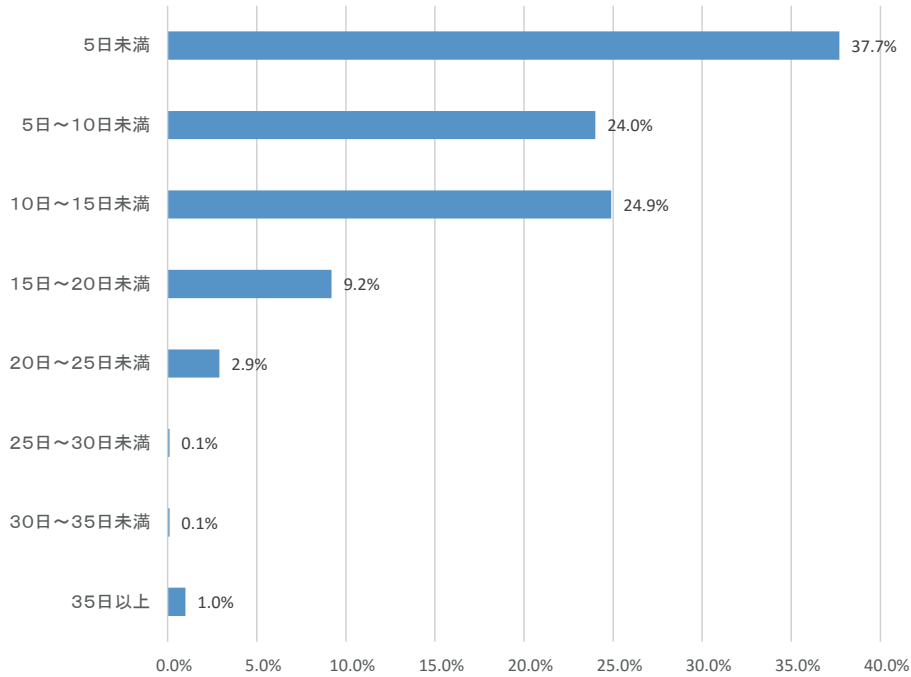
直近1年間の賞与（ボーナス）のおおよその金額（支給総額）を教えてください。

賞与では、5万未満（34.3%）が最も高く、次いで、70万以上（22.0%）である。



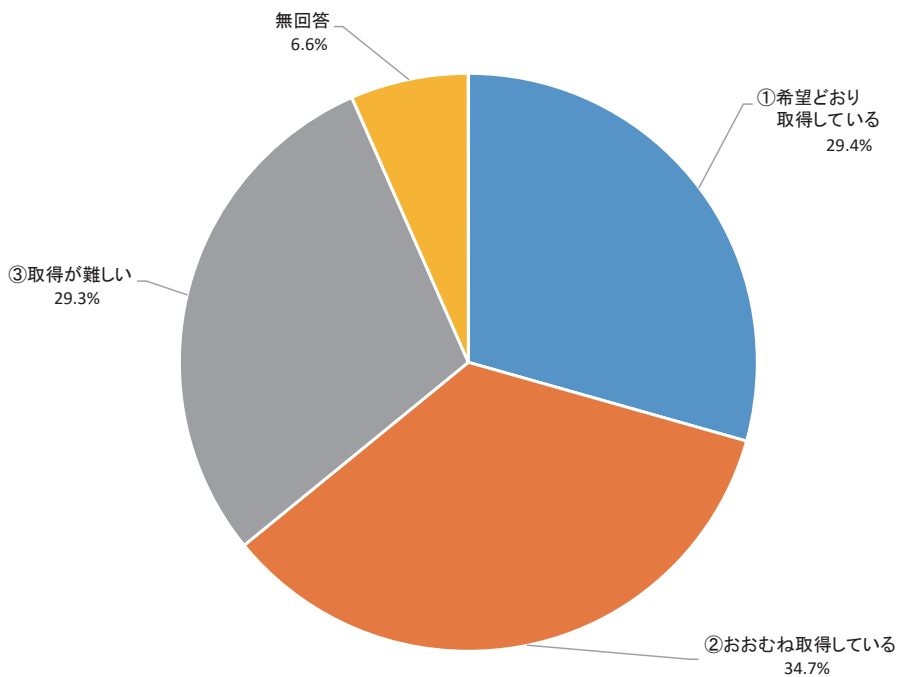
**問 1 3** 平成28年度において取得した有給休暇の日数を教えてください。

有給休暇の取得は、5日未満が最も多く（37.7%）、次いで、10日～15日未満（24.9%）、5日～10日未満（24.0%）である。



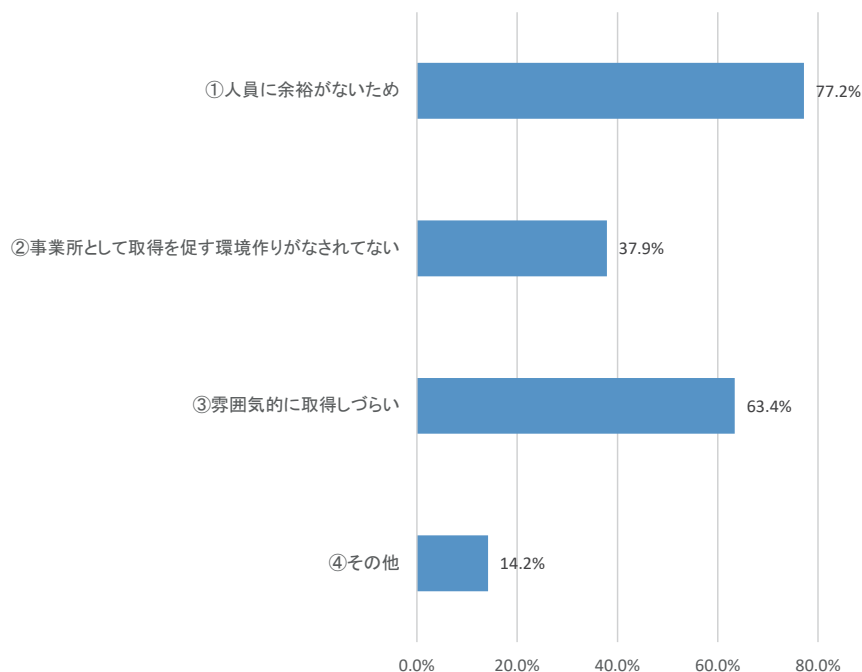
**問 1 4** 有給休暇は、あなたの希望に沿って取得できていますか。

有給休暇の取得は、希望どおり+おおむね取得を合わせると、64.1%である。一方取得が難しいと感じている人は、29.3%である。



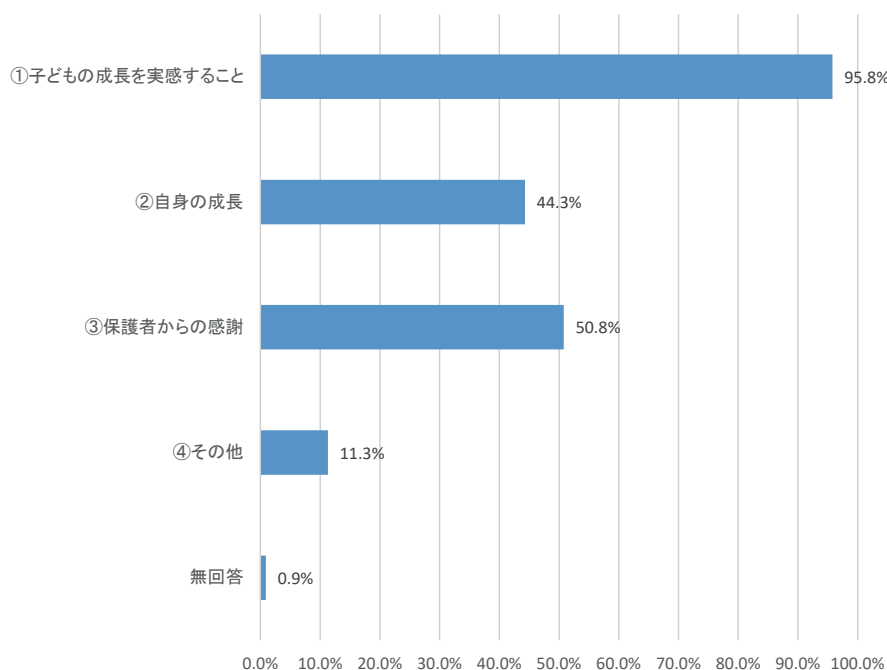
**問15** (問14で”③取得が難しい”と回答した方) その理由を教えてください。

取得が難しい理由は、人員に余裕がないため(77.2%)が最も高く、次いで、雰囲気的に取得しづらい(63.4%)、事業所として取得を促す環境作りがなされていない(37.9%)である。



**問16** 保育士の仕事をしてきてよかったと感じることを教えてください。(複数回答)

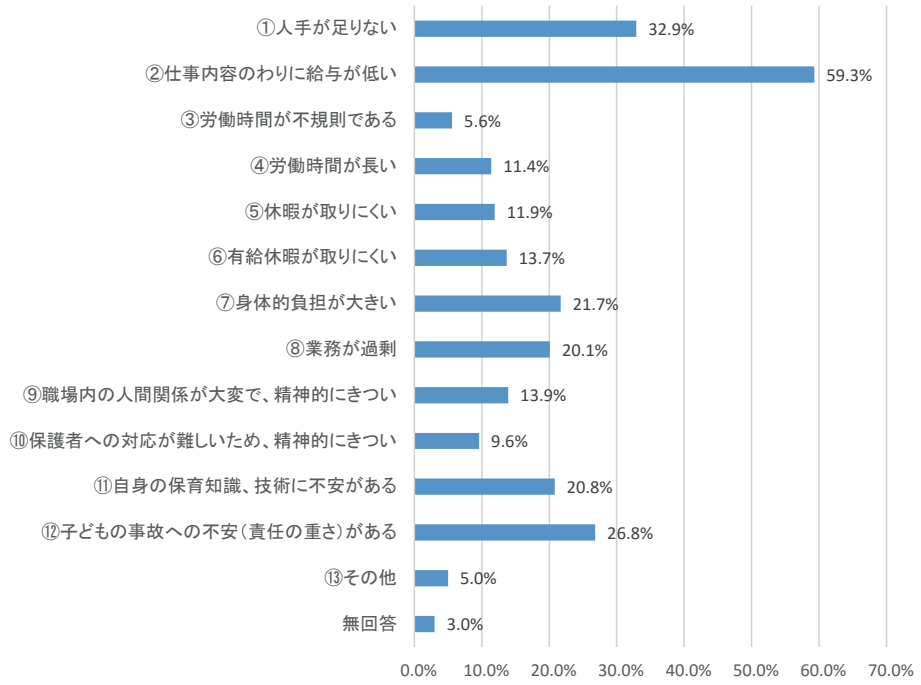
保育士の仕事のやりがいは、子どもの成長を実感すること(95.8%)が最も高く、次いで、保護者からの感謝(50.8%)、自身の成長(44.3%)である。



**問 17**

仕事上の悩み、不安、不満等を教えてください。(複数回答)

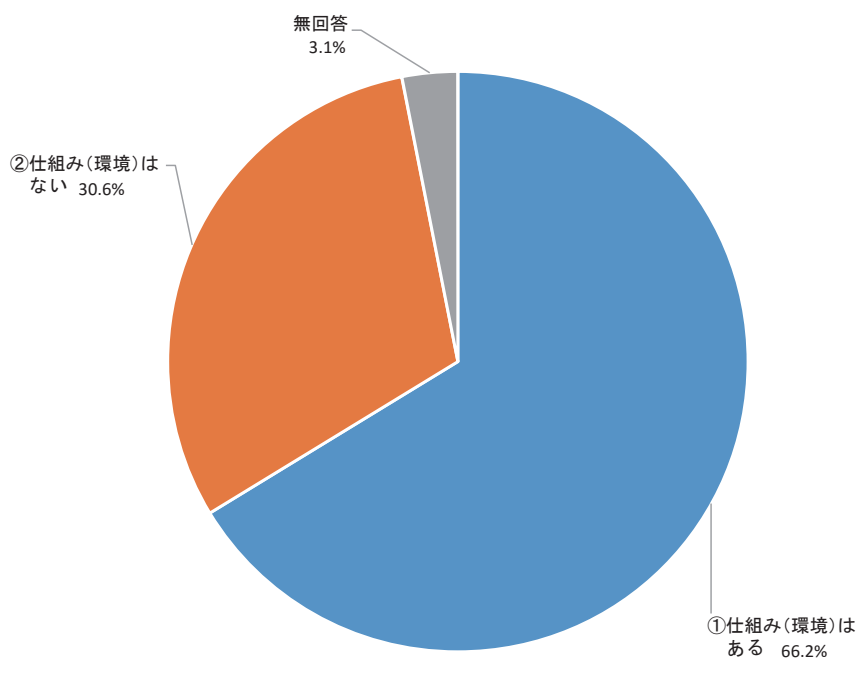
仕事上の悩みは、仕事内容のわりに給与が低いと感じている方(59.3%)と最も高く、次いで人手が足りない(32.9%)、子どもの事故への不安(責任の重さ)がある26.8%である。



**問 18**

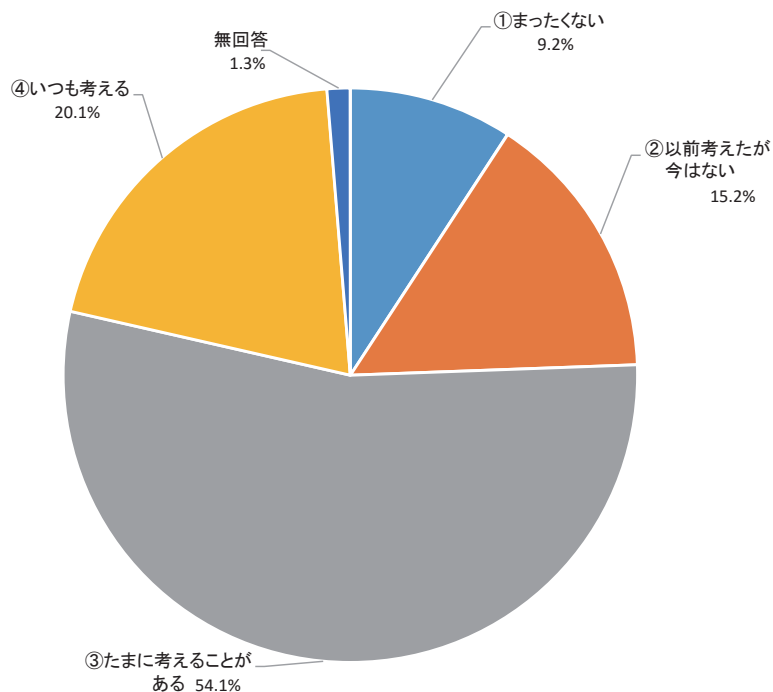
仕事上の悩みや不安を職場内で相談する仕組み(環境)はありますか。

職場内に相談するしくみについては、66.2%が、仕組みはあると回答している。



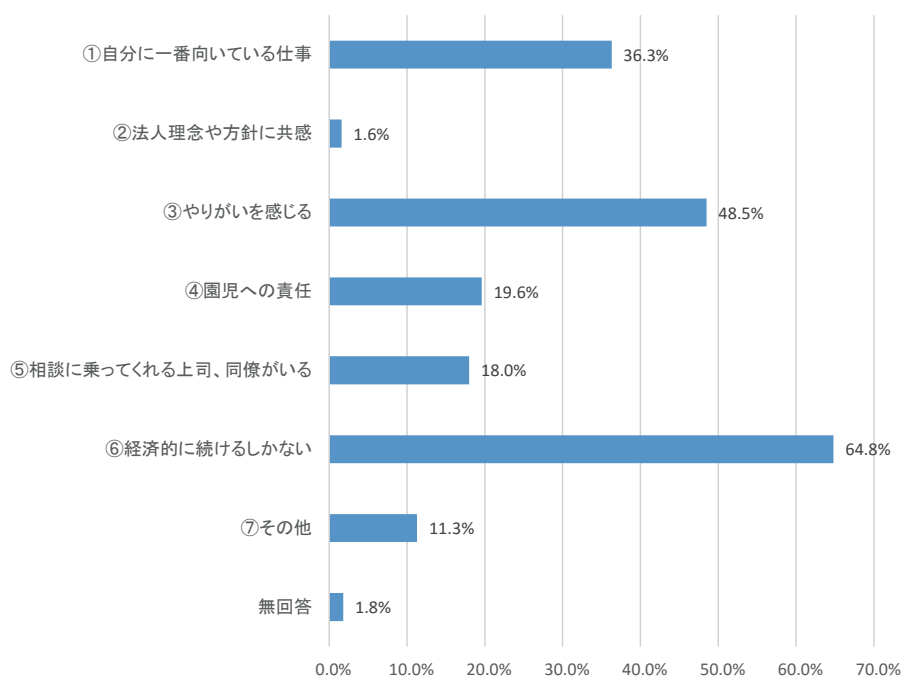
## 問19 仕事を続けるのが難しい（辞めたい）と考えたことはありますか。

仕事を辞めたいと考えたことは、たまに考えることがある+いつも考えるを合わせると74.2%ある。



## 問20 仕事を続けてきた理由を教えてください。（複数回答）

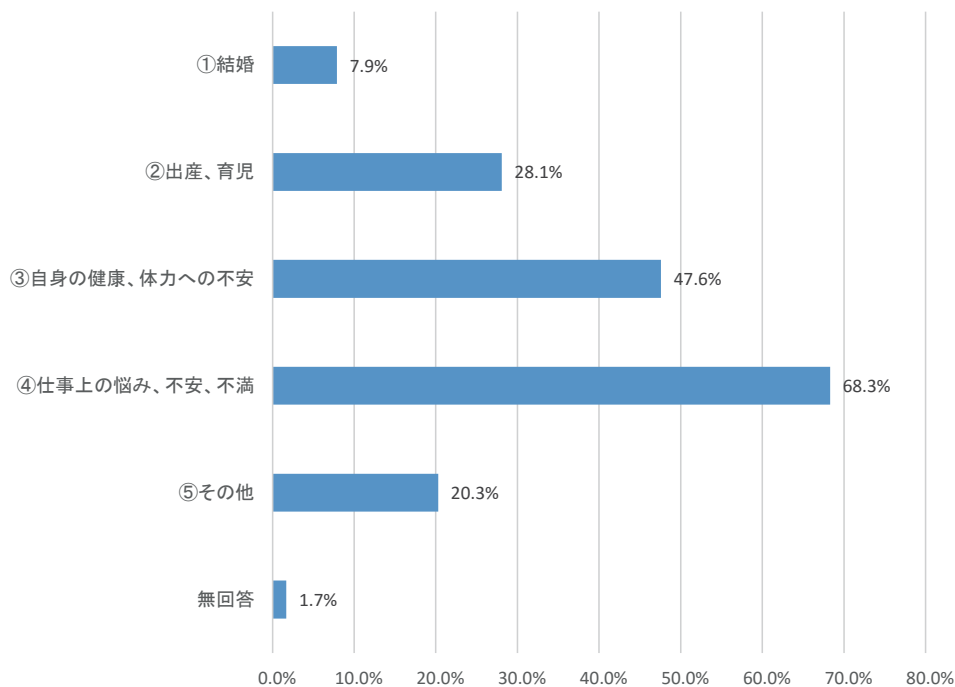
仕事を辞めなかった理由としては、経済的に続けるしかない（64.8%）が最も高く、次いで、やりがいを感じる（48.5%）、自分に一番向いている仕事（36.3%）である。



問21

(問19で”③たまに考えることがある、④いつも考える”と回答した方) 仕事を続ける上で困難に感じることを教えてください。(複数回答)

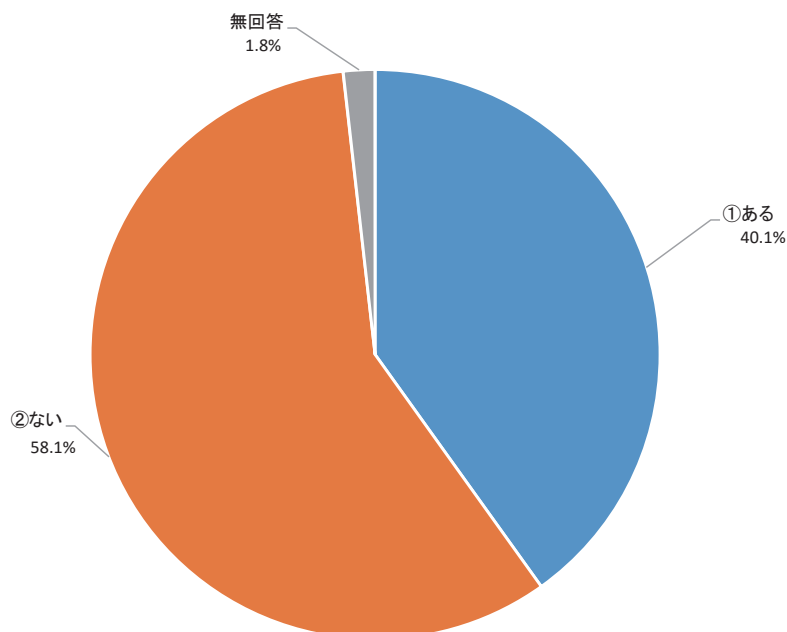
仕事を辞めたいと思ったことがある方への質問で、その理由は、仕事上の悩み、不安、不満(68.3)が最も高く、次いで、自身の健康、体力への不安(47.6%)、出産、育児(28.1%)である。



問22

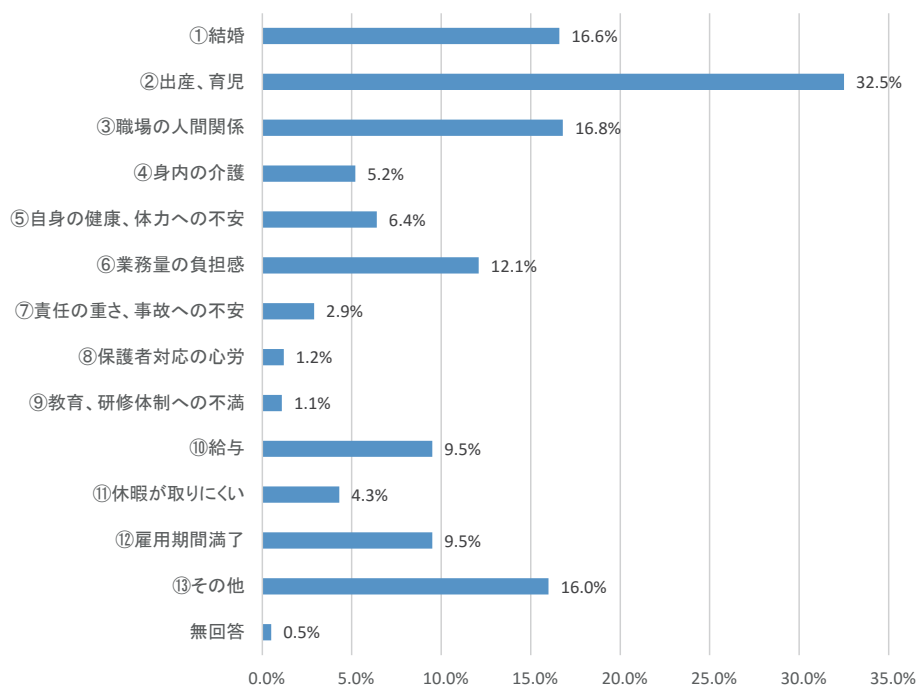
保育士の仕事を辞めた経験がありますか。

これまでに、保育士の仕事を辞めた経験は、あると回答した人は、40.1%である。



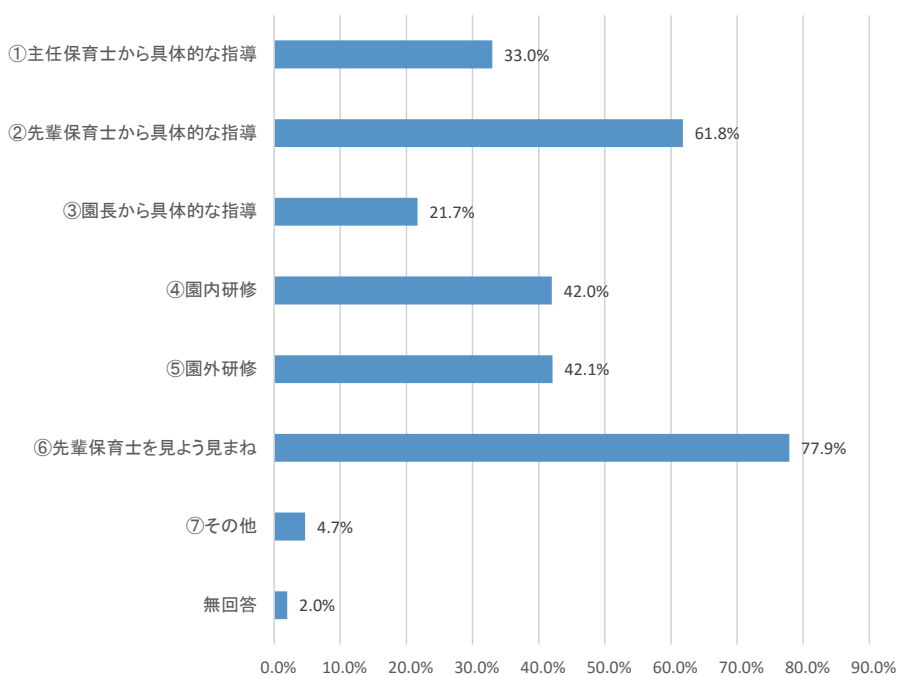
### 問23 (問22で”①ある”と回答した方) 離職した理由を教えてください。(複数回答)

辞めた理由は、出産・育児(32.5%)が最も高く、次いで職場の人間関係(16.8%)、結婚(16.6%)である。



### 問24 新人の頃(1年目)、どのような育成支援を受けましたか。(複数回答)

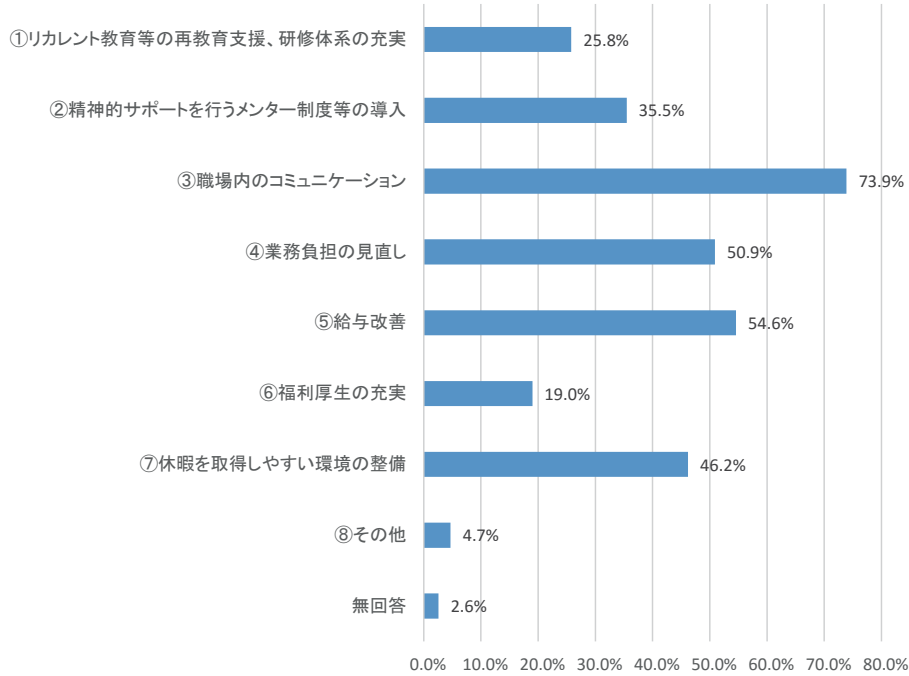
新人教育としては、先輩保育士を見よう見まね(教育を受けていない?)(77.9%)が最も高く、次いで、先輩保育士から具体的な指導(61.8%)、園外研修(42.1%)である。





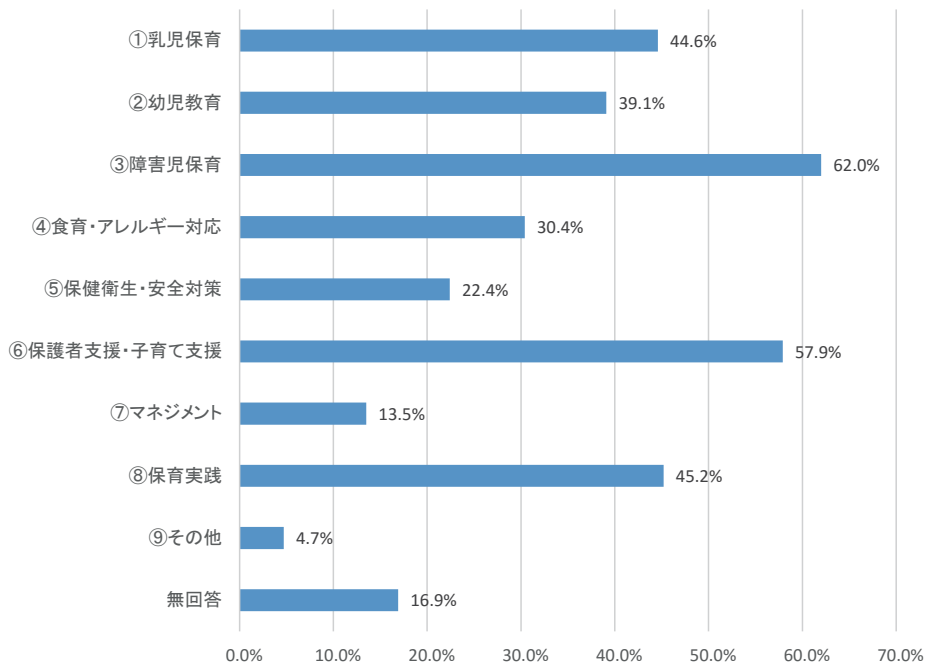
**問25** 今、新人保育士の育成・定着支援に必要なものは、何だと思えますか。(複数回答)

新人保育士の定着支援としては、職場内のコミュニケーション（73.9%）が最も高く、次いで、給与改善（54.6%）、業務負担の見直し（50.9%）である。



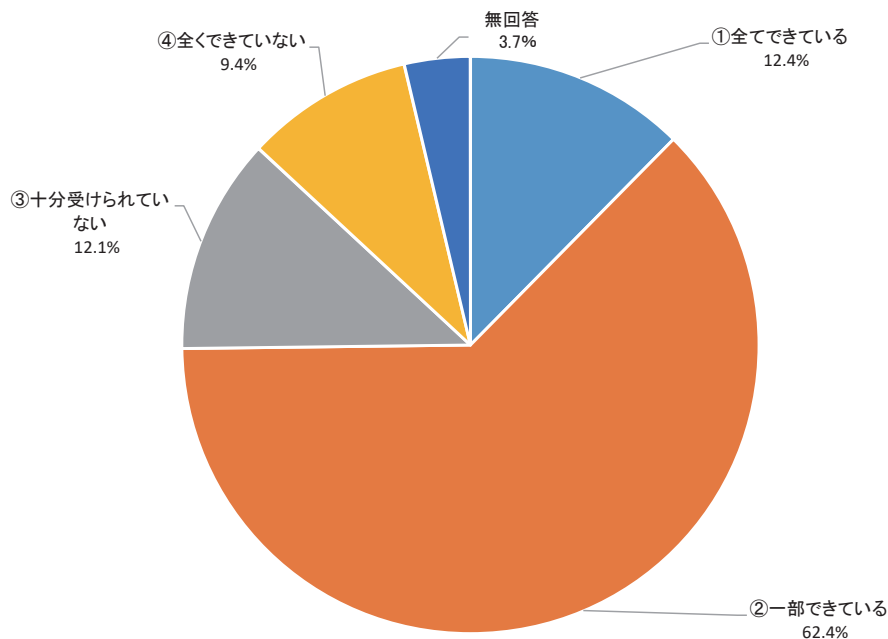
**問26** あなたが今後も保育士として成長するため、学んでみたい（受けてみたい）研修内容を教えてください。(複数回答)

今後希望する研修内容としては、障害児教育（62.0%）が最も高く、次いで、保護者支援・子育て支援（57.9%）、保育実践（45.2%）である。



## 問27 学びたい研修を受けることができますか。

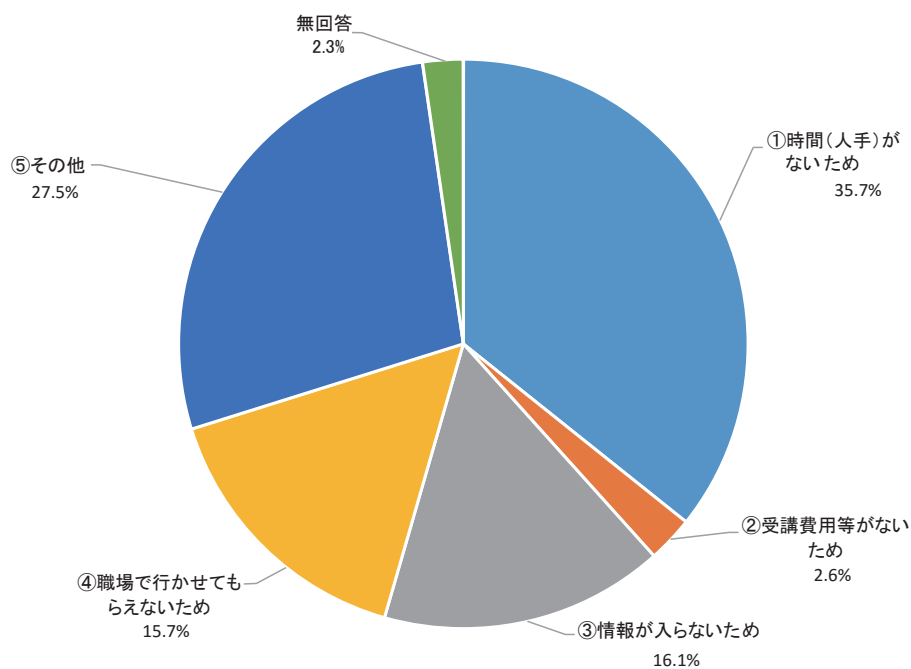
研修を受けられているかという質問では、全てできているが（12.4%）、一部できている（62.4%）十分受けられていない＋全くできていないをあわせて（21.5%）である。



## 問28

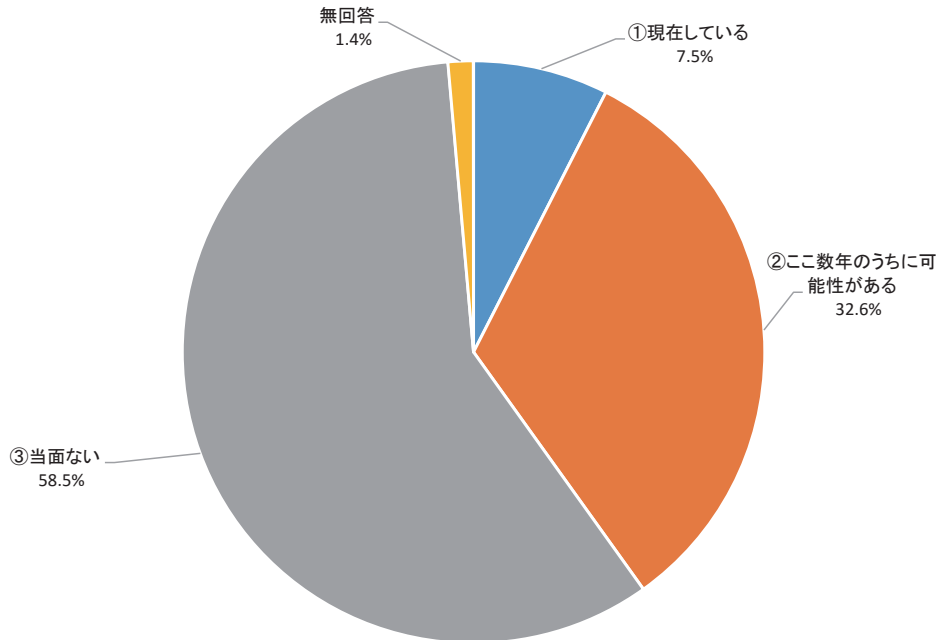
（問27で”③十分受けられていない、④全くできていない”と回答した方）できないとした理由を教えてください。

研修が受けられていないと感じている理由は、時間（人手）がないため（35.7%）が最も高く、次いで、情報が入らないため（16.1%）、職場で行かせてもらえないため（15.7%）である。



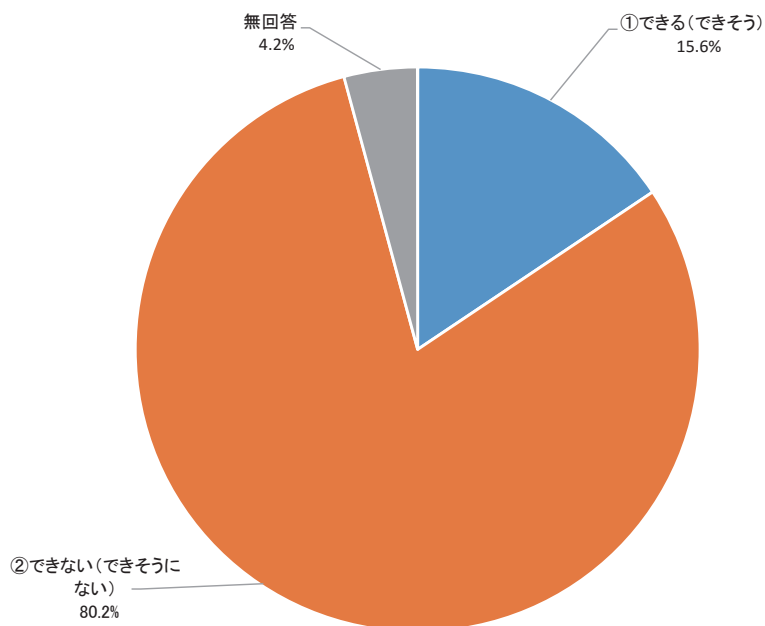
**問29** 現在、家族を介護していますか。またはここ数年のうちに可能性がありますか。

家族の介護をしているかどうかの質問には、現在している（7.5%）とここ数年のうちに可能性がある（32.6%）をあわせて、40.1%である。



**問30** 仕事と自身の家族介護を両立できますか（できそうですか？）

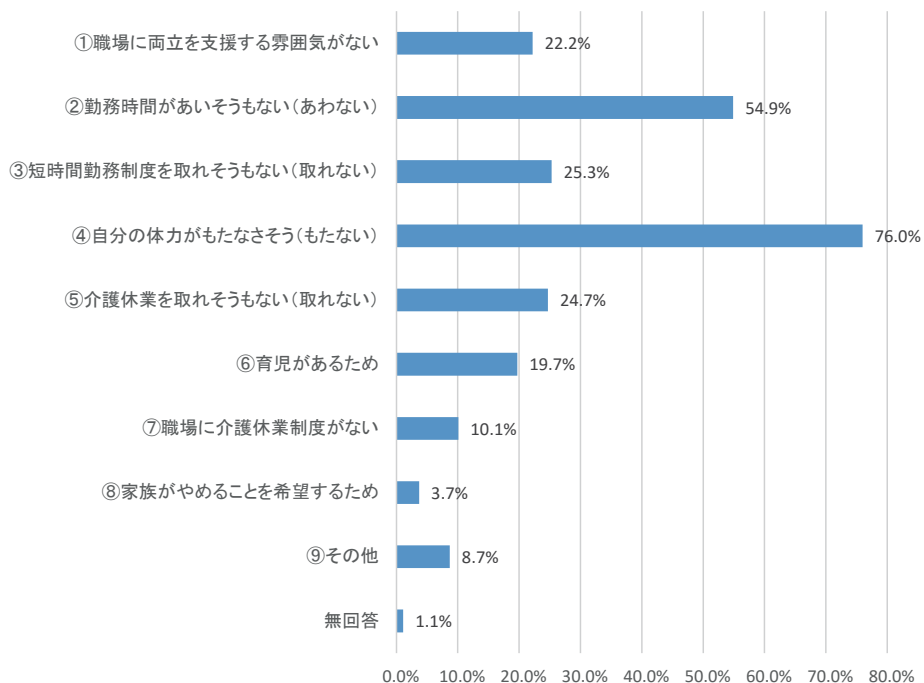
仕事と自身の家族介護の両立ができるかという質問に対して、できない、できそうにない（80.2%）である。



問31

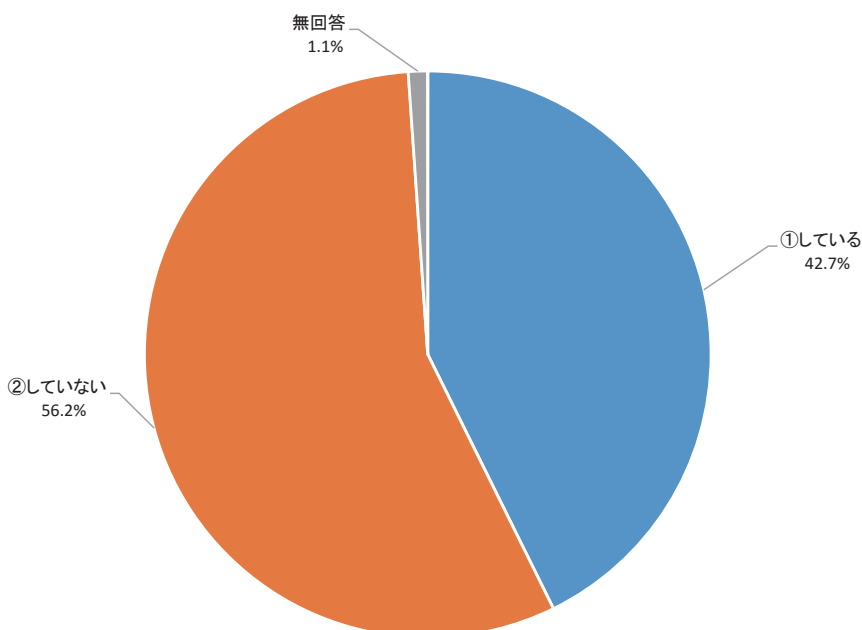
(問30で”②できない”と回答した方) できないとした理由を教えてください。(複数回答)

両立ができない理由は、自分の体力がもたなさそう(76.0%)が最も高く、次いで、勤務時間があいそうもない(54.9%)、短時間勤務制度を取れそうもない(25.3%)である。



問32 現在、子育てをしていますか。

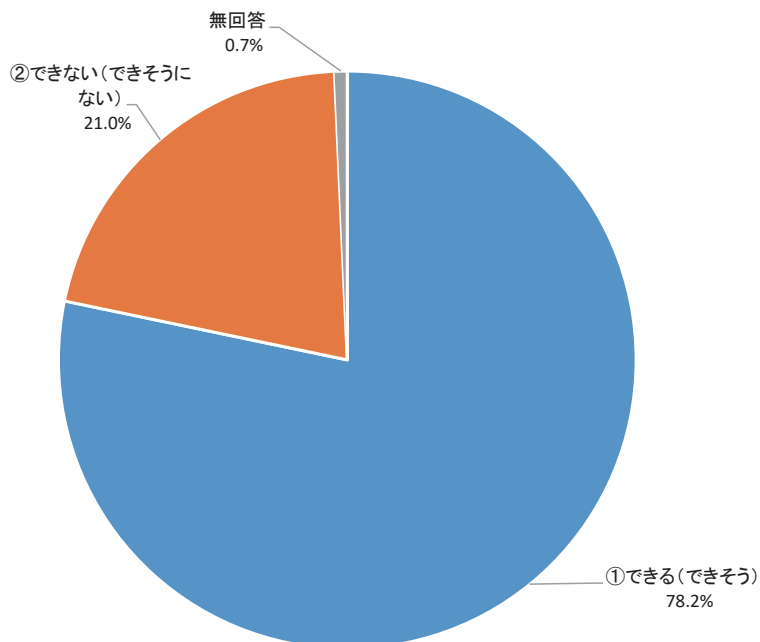
現在子育てをしている人は、42.7%である。



問33

(問32で”①している”と回答した方)仕事と子育ては両立できますか(できそうですか?)

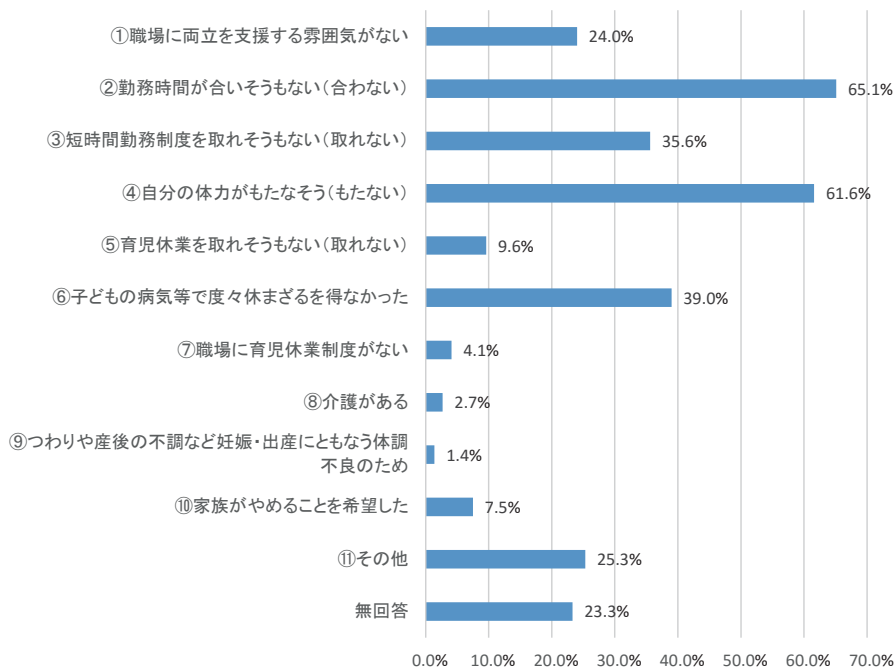
仕事と子育ての両立ができる(できそう)と回答した人は、78.2%である。



問34

(問33で”②できない”と回答した方)できないとした理由を教えてください。(複数回答)

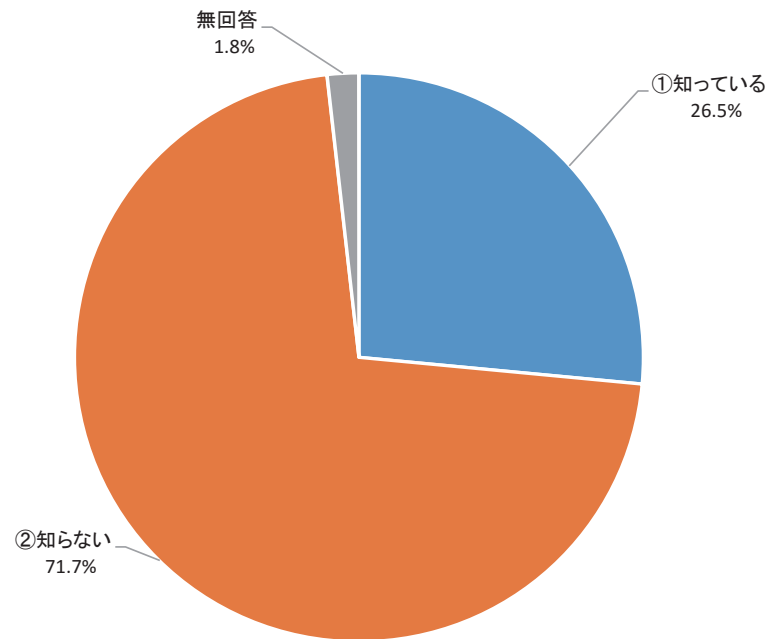
両立できない理由は、勤務時間が合いそうもない(65.1%)が最も高く、次いで、自分の体力がもたない(61.6%)、子どもの病気等で度々休まざるを得なかった(39.0%)である。



問35

専任コーディネーターによる潜在保育士等の就職相談・支援やブランクがある、経験が少ない等で就職に不安を感じている方へのセミナー開催。また、就職準備金・保育料の一部貸付などの取組みを行う「保育士・保育所支援センター」をご存じですか。

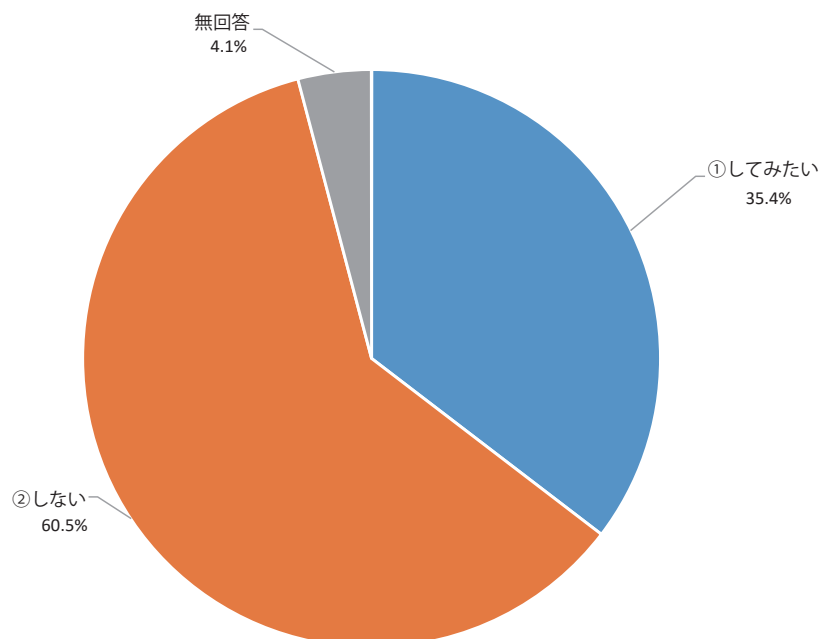
保育士・保育所支援センターは、26.5%が知っている と回答した。



問36

退職する（した）場合、「保育士・保育所支援センター」に相談しますか。

退職する場合に、「保育士・保育所支援センター」に相談してみたいと回答した人は、35.4%である。



# IV 集計結果一覧（管理者用）

調査期間：7月3日～7月31日 回収率：70.4%（150/213か所）

問1 貴事業所の法人種類を教えてください。

区分	①社会福祉法人	②社団・財団法人	③学校法人	④宗教法人	⑤株式・有限・合同会社	⑥地方自治体(市町村)	⑦その他	無回答	合計
全体	62 41.6%	2 1.3%	8 5.4%	2 1.3%	7 4.7%	59 39.6%	9 6.0%	0 0.0%	149 100.0%

問2 貴事業所の区分を教えてください。

区分	①保育所	②幼保連携型認定こども園	③小規模保育事業所	④事業所内保育事業	無回答	合計
全体	119 79.3%	15 10.0%	13 8.7%	3 2.0%	0 0.0%	150 100.0%

問3 平成28年度当初の正規・非正規職員の人数を教えてください。

区分	①正規職員	②非正規職員	合計
全体	1,739 48.3%	1,860 51.7%	3,599 100%

問4 平成28年度の正規・非正規職員の採用者数を教えてください。

区分	①正規職員	②非正規職員	合計
全体	209 29.3%	505 70.7%	714 100%

問5 平成28年度の貴事業所の採用試験実施時期を教えてください。（複数回答）

区分	①6月以前	②7月	③8月	④9月	⑤10月以降	無回答	有効回答
全体	25 16.7%	38 25.3%	35 23.3%	41 27.3%	76 50.7%	23 15.3%	150

問6 平成28年度の採用試験の周知方法(求人手段)を教えてください。（複数回答）

区分	①学校	②ハローワーク	③福祉人材センター	④人材派遣会社	⑤就職説明会	⑥園のホームページ	⑦その他	無回答	有効回答
全体	67 44.7%	99 66.0%	15 10.0%	4 2.7%	36 24.0%	38 25.3%	60 40.0%	12 8.0%	150

問7 平成28年度の採用試験の内容を教えてください。（複数回答）

区分	①面接	②筆記	③作文	④実技	⑤その他	無回答	有効回答
全体	133 88.7%	89 59.3%	83 55.3%	48 32.0%	12 8.0%	15 10.0%	150

問8 現在の保育士(正規・非正規職員)の不足感を教えてください。

区分	①不足感ある	②不足感ない	無回答	合計
正規	101 67.8%	40 26.8%	8 5.4%	149 99.3%
非正規	89 59.3%	43 28.7%	18 12.0%	150 100.0%

問9 保育士確保・定着のために実際に取り組んでいることを教えてください。（複数回答）

区分	①給与改善	②キャリアアップの仕組みづくり	③教育、研修体系の充実	④職場間の人間関係の円滑化	⑤精神的サポートを行うメンター制度等の導入	⑥保育士の魅力発信によるイメージアップ	⑦業務負担の見直し	⑧出産、育児との両立支援	⑨休暇を取得しやすい環境の整備	⑩その他
全体	110 73.3%	47 31.3%	89 59.3%	102 68.0%	34 22.7%	24 16.0%	103 68.7%	79 52.7%	120 80.0%	10 6.7%
区分	無回答	有効回答								
全体	4 2.7%	150								

問10 平成28年度の離職者数(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)を教えてください。

区分	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	合計	離職率
正規	24 18.6%	18 14.0%	36 27.9%	23 17.8%	28 21.7%	129 100.0%	正規7.4%
非正規	15 9.9%	19 12.5%	44 28.9%	22 14.5%	52 34.2%	152 100.0%	非正規8.1%
全体	39 13.9%	37 13.2%	80 28.5%	45 16.0%	80 28.5%	281 100.0%	全体7.8%

問11 主な離職理由(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)を分かる範囲で教えてください。(複数回答)

区分	①結婚のため	②妊娠・出産・育児のため	③職場の間関係	④知識、能力不足	⑤自身の健康、体力への不安	⑥業務量の負担感	⑦責任の重さ、事故への不安	⑧保護者対応の心労	⑨教育、研修体制への不満	⑩給与が安い
全体	17 11.9%	16 11.2%	9 6.3%	8 5.6%	24 16.8%	2 1.4%	3 2.1%	3 2.1%	0 0.0%	13 9.1%
区分	⑪休暇が取りにくい	⑫その他	無回答	有効回答						
全体	4 2.8%	53 37.1%	39 27.3%	143						

問12 雇用管理制度の導入などを通じて従業員の離職率の低下に取り組む事業主に対して助成する「職場定着支援助成金制度」をご存知ですか。

区分	①知っている	②知らない	無回答	合計
全体	35 23.3%	106 70.7%	9 6.0%	150 100.0%

問13 保育士が平成28年度に取得した有給休暇の日数を教えてください。(人数をご記入ください。)

区分	5日未満	5～9日	10～14日	15～19日	20日以上	合計
全体	457 18.7%	913 37.4%	671 27.5%	292 12.0%	107 4.4%	2440 100.0%

問14 保育士が仕事上の悩み、不安等を相談できる仕組み(メンター制度等)があるか教えてください。

区分	①ある	②ない	無回答	合計
全体	106 70.7%	40 26.7%	4 2.7%	150 100.0%

問15 問14で「①ある」と回答した方は、その内容を教えてください。(複数回答)

区分	①相談窓口の設置	②上司との定期的な面談	③専門医の面談・カウンセリング	④定期的なミーティング	⑤アンケート	⑥メンター制度	⑦その他	有効回答
全体	53 50.0%	83 78.3%	36 34.0%	29 27.4%	52 49.1%	23 21.7%	5 4.7%	106

問16 潜在保育士等の就職相談・支援やへのセミナー開催、就職準備金・保育料の一部貸付などを行う「保育士・保育所支援センター」をご存知ですか。

区分	①知っている	②知らない	無回答	合計
全体	95 63.3%	50 33.3%	5 3.3%	150 100.0%

問16×問1

区分	①知っている	②知らない
①社会福祉法人	66.7%	33.3%
②社団・財団法人	50.0%	50.0%
③学校法人	37.5%	62.5%
④宗教法人	50.0%	50.0%
⑤株式・有限・合同会社	85.7%	14.3%
⑥地方自治体(市町村)	70.7%	29.3%
⑦その他	28.6%	71.4%



# 集計結果一覧（保育士用）

調査期間：7月3日～7月31日 回収率：40.4%（1,633/4,040人）

問1 性別を教えてください。

区分	①男性	②女性	無回答	合計
全体	79 4.8%	1,549 94.9%	5 0.3%	1,633 100.0%

問2 年齢を教えてください。

区分	①20～24歳	②25～29歳	③30～34歳	④35～39歳	⑤40～44歳	⑥45～49歳	⑦50～54歳	⑧55～59歳	⑨60歳以上	無回答	合計
全体	209 12.8%	199 12.2%	215 13.2%	197 12.1%	225 13.8%	184 11.3%	166 10.2%	169 10.3%	64 3.9%	5 0.3%	1,633 100.0%

問3 保育士としての通算経験年数を教えてください。

区分	①1年未満	②1～2年	③3～4年	④5～9年	⑤10～19年	⑥20～29年	⑦30年以上	無回答	合計
全体	74 4.5%	90 5.5%	150 9.2%	326 20.0%	538 32.9%	339 20.8%	108 6.6%	8 0.5%	1,633 100.0%

問4 所属先の法人種類を教えてください。

区分	①社会福祉法人	②社団・財団法人	③学校法人	④宗教法人	⑤株式・有限・合同会社	⑥地方自治体(市町村)	⑦その他	無回答	合計
全体	598 36.6%	15 0.9%	153 9.4%	9 0.6%	67 4.1%	751 46.0%	21 1.3%	19 1.2%	1,633 100.0%

問5 所属先の区分を教えてください。

区分	①保育所	②幼保連携型認定こども園	③小規模保育事業所	④事業所内保育事業	無回答	合計
全体	1,228 75.2%	335 20.5%	53 3.2%	11 0.7%	5 0.3%	1,632 100.0%

問6 保育士資格の取得方法を教えてください。

区分	①保育士試験	②大学	③短大	④専修・各種学校	無回答	合計
全体	119 7.3%	90 5.5%	1,050 64.4%	334 20.5%	38 2.3%	1,631 100.0%

問7 現在の職場は、どのような求職活動を経て勤めましたか。(複数回答)

区分	①学校(卒業校)の求人	②ハローワーク	③福祉人材センター	④人材派遣会社	⑤就職説明会	⑥実習・見学	⑦園のホームページ	⑧その他	無回答	有効回答
全体	336 20.6%	252 15.4%	16 1.0%	1 0.1%	30 1.8%	176 10.8%	57 3.5%	947 58.0%	31 1.9%	1,633

問8 就職の決め手になったことを教えてください。(複数回答)

区分	①働きがいがある	②保育理念	③給与	④勤務時間が合う	⑤通勤が便利	⑥園の雰囲気・評判	⑦雇用形態(正規・非正規)が合う	⑧その他	無回答	有効回答
全体	609 37.4%	95 5.8%	297 18.2%	347 21.3%	945 58.0%	313 19.2%	945 58.0%	408 25.0%	260 16.0%	1,630

問9 あなたが小学生・中学生・高校生の時に参加した保育施設での「職場体験」や「ボランティア体験事業」が、保育士になるきっかけになっていると思いますか。

区分	①思う	②思わない	③参加していない	無回答	合計
全体	783 47.9%	195 11.9%	624 38.2%	31 1.9%	1,633 100.0%

問10 就業・勤務形態について教えてください。(正規職員は雇用期間の定めのない雇用、非正規職員は契約・嘱託・パート雇用)

区分	①正規職員	②非正規職員	無回答	合計
全体	853 52.2%	761 46.6%	19 1.2%	1,633 100.0%

問10×問4

区分	①社会福祉法人	②社団・財団法人	③学校法人	④宗教法人	⑤株式・有限・合同会社	⑥地方自治体(市町村)	⑦その他
①正規職員	61.9%	53.3%	50.3%	55.6%	77.6%	42.6%	66.7%
②非正規職員	37.3%	46.7%	48.4%	44.4%	19.4%	56.5%	33.3%

問11 月収を教えてください。(各種手当を含め、賞与を除く)

区分	5万未満	5万～10万未満	10万～15万未満	15万～20万未満	20万～25万未満	25万～30万未満	30万～35万未満	35万～40万未満	40万以上	合計	平均
全体	168 10.3%	126 7.7%	413 25.3%	534 32.7%	195 11.9%	77 4.7%	71 4.3%	41 2.5%	8 0.5%	1,633 100.0%	156,043円
平均	①正規職員	②非正規職員									
	190,855円	120,747円									

問12 直近1年間の賞与のおおよその金額を教えてください。(支給総額)

区分	5万未満	5万～10万未満	10万～20万未満	20万～30万未満	30万～40万未満	40万～50万未満	50万～60万未満	60万～70万未満	70万以上	合計	平均
全体	560	87	127	78	95	88	132	107	359	1633	43.3万円
	34.3%	5.3%	7.8%	4.8%	5.8%	5.4%	8.1%	6.6%	22.0%	100.0%	

	①正規職員	②非正規職員
平均	65.2万円	19.2万円

問13 平成28年度において取得した有給休暇の日数を教えてください。

区分	5日未満	5日～10日未満	10日～15日未満	15日～20日未満	20日～25日未満	25日～30日未満	30日～35日未満	35日以上	合計	平均
全体	615	392	407	151	48	2	2	16	1633	7.3日
	37.7%	24.0%	24.9%	9.2%	2.9%	0.1%	0.1%	1.0%	100.0%	

問14 有給休暇は、あなたの希望に沿って取得できていますか。

区分	①希望どおり取得	②おおむね取得	③取得が難しい	無回答	合計
全体	480	567	478	107	1632
	29.4%	34.7%	29.3%	6.6%	100.0%

問15 問14で「③取得が難しい」と回答した方は、その理由を教えてください。

区分	①人員に余裕がないため	②事業所として取得を促す環境作りがなされてない	③雰囲氣的に取得しづらい	④その他	有効回答
全体	369	181	303	68	478
	77.2%	37.9%	63.4%	14.2%	

問16 保育士の仕事をしてきてよかったと感じることを教えてください。(複数回答)

区分	①子どもの成長を実感すること	②自身の成長	③保護者からの感謝	④その他	無回答	有効回答
全体	1565	724	830	184	15	1633
	95.8%	44.3%	50.8%	11.3%	0.9%	

問17 仕事上の悩み、不安、不満等を教えてください。(複数回答)

区分	①人手が足りない	②仕事内容のわりに給与が低い	③労働時間が不規則である	④労働時間が長い	⑤休暇が取りにくい	⑥有給休暇が取りにくい	⑦身体的負担が大きい	⑧業務が過剰	⑨職場内の人間関係が大変で、精神的にきつい	⑩保護者への対応が難しいため、精神的にきつい	⑪自身の保育知識、技術に不安がある
全体	466	841	79	162	169	194	307	285	197	136	295
	32.9%	59.3%	5.6%	11.4%	11.9%	13.7%	21.7%	20.1%	13.9%	9.6%	20.8%
区分	⑫子どもの事故への不安(責任の重さ)がある	⑬その他	無回答	有効回答							
全体	380	71	43	1418							
	26.8%	5.0%	3.0%								

問17×問10

区分	①人手が足りない	②仕事内容のわりに給与が低い	③労働時間が不規則である	④労働時間が長い	⑤休暇が取りにくい	⑥有給休暇が取りにくい	⑦身体的負担が大きい	⑧業務が過剰	⑨職場内の人間関係が大変で、精神的にきつい	⑩保護者への対応が難しいため、精神的にきつい	⑪自身の保育知識、技術に不安がある
①正規職員	37.5%	56.7%	6.6%	17.9%	11.9%	17.9%	18.2%	30.0%	15.0%	11.3%	18.8%
②非正規職員	28.3%	62.4%	45.0%	46.0%	11.9%	9.6%	25.1%	9.9%	13.1%	7.8%	23.1%
区分	⑫子どもの事故への不安(責任の重さ)がある	有効回答									
①正規職員	23.9%	4.3%									
②非正規職員	30.2%	5.8%									

問18 仕事上の悩みや不安を職場内で相談する仕組み(環境)はありますか。

区分	①仕組みはある	②仕組みはない	無回答	合計
全体	1081	500	51	1632
	66.2%	30.6%	3.1%	100.0%

## 問19 仕事を続けるのが難しい(辞めたい)と考えたことはありますか。

区分	①まったく ない	②以前考え たが今はな い	③たまに考 えることが ある	④いつも考 える	無回答	合計
全体	151 9.2%	248 15.2%	883 54.1%	329 20.1%	22 1.3%	1633 100.0%

## 問19×問2

区分	①まったく ない	②以前考え たが今はな い	③たまに考 えることが ある	④いつも考 える
①20～ 24歳	22.6%	15.4%	48.1%	13.9%
②25～ 29歳	6.6%	12.2%	55.8%	25.4%
③30～ 34歳	5.2%	16.4%	51.6%	26.8%
④35～ 39歳	6.1%	17.8%	54.3%	21.8%
⑤40～ 44歳	5.9%	11.3%	61.5%	21.3%
⑥45～ 49歳	13.7%	14.8%	47.8%	23.6%
⑦50～ 54歳	11.4%	18.7%	53.6%	16.3%
⑧55～ 59歳	5.4%	16.8%	63.5%	14.4%
⑨60歳 以上	3.4%	17.2%	63.8%	15.5%

## 問20 仕事を続けてきた理由を教えてください。(複数回答)

区分	①自分に一 番向いてい る仕事	②法人理念 や方針に共 感	③やりがい を感じる	④園児への 責任	⑤相談に 乗ってくれ る上司、同 僚がいる	⑥経済的に 続けるしか ない	⑦その他	無回答	有効回答
全体	592 36.3%	26 1.6%	790 48.5%	319 19.6%	294 18.0%	1056 64.8%	184 11.3%	29 1.8%	1630

## 問20×問3

区分	①自分に一 番向いてい る仕事	②法人理念 や方針に共 感	③やりがい を感じる	④園児への 責任	⑤相談に 乗ってくれ る上司、同 僚がいる	⑥経済的に 続けるしか ない	⑦その他
①1年 未満	25.7%	1.4%	55.4%	20.3%	31.1%	32.4%	20.3%
②1～2 年	20.0%	2.2%	48.9%	26.7%	28.9%	44.4%	8.9%
③3～4 年	28.0%	0.0%	47.3%	28.7%	16.7%	56.0%	14.0%
④5～9 年	27.1%	1.5%	45.5%	25.5%	22.8%	63.4%	12.9%
⑤10～ 19年	38.5%	1.5%	45.4%	16.8%	16.9%	72.4%	11.0%
⑥20～ 29年	46.6%	1.2%	50.4%	13.9%	13.3%	73.5%	7.7%
⑦30年 以上	53.3%	5.6%	64.5%	15.0%	8.4%	57.0%	12.1%

## 問21 問19で「③たまに考えることがある」「④いつも考える」と回答した方は、仕事を続ける上で困難に感じることを教えてください。(複数回答)

区分	①結婚	②出産、育 児	③自身の健 康、体力へ の不安	④仕事上の 悩み、不 安、不満	⑤その他	無回答	有効回答
全体	96 7.9%	341 28.1%	577 47.6%	828 68.3%	246 20.3%	21 1.7%	1212

## 問22 保育士の仕事を辞めた経験がありますか。

区分	①ある	②ない	無回答	合計
全体	655 40.1%	948 58.1%	30 1.8%	1633 100.0%

## 問23 問22で「①ある」と回答した方は、離職した理由を教えてください。(複数回答)

区分	①結婚	②出産、育 児	③職場の人 間関係	④身内の介 護	⑤自身の健 康、体力へ の不安	⑥業務量の 負担感	⑦責任の重 さ、事故へ の不安	⑧保護者対 応の心労	⑨教育、研 修体制への 不満	⑩給与	⑪休暇が取 りにくい
全体	109 16.6%	213 32.5%	110 16.8%	34 5.2%	42 6.4%	79 12.1%	19 2.9%	8 1.2%	7 1.1%	62 9.5%	28 4.3%
区分	⑫雇用期間 満了	⑬その他	無回答	有効回答							
全体	62 9.5%	105 16%	3 0.50%	655							

問23×問2

区分	①結婚	②出産、育児	③職場の人間関係	④身内の介護	⑤自身の健康、体力への不安	⑥業務量の負担感	⑦責任の重さ、事故への不安	⑧保護者対応の心労	⑨教育、研修体制への不満	⑩給与	⑪休暇が取りにくい
①20～24歳	0.0%	9.1%	27.3%	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	27.3%	0.0%
②25～29歳	14.6%	16.7%	29.2%	0.0%	6.3%	27.1%	2.1%	2.1%	2.1%	16.7%	18.8%
③30～34歳	16.7%	32.2%	25.6%	0.0%	4.4%	22.2%	3.3%	0.0%	2.2%	14.4%	10.0%
④35～39歳	16.2%	45.9%	18.9%	5.4%	8.1%	14.9%	5.4%	6.8%	2.7%	12.2%	2.7%
⑤40～44歳	16.5%	44.7%	15.3%	0.0%	3.5%	9.4%	2.4%	0.0%	0.0%	15.3%	2.4%
⑥45～49歳	17.4%	34.8%	14.1%	4.3%	6.5%	12.0%	4.3%	1.1%	1.1%	7.6%	3.3%
⑦50～54歳	15.2%	32.4%	13.3%	7.6%	3.8%	5.7%	1.9%	0.0%	0.0%	2.9%	1.9%
⑧55～59歳	18.4%	23.3%	11.7%	9.7%	8.7%	5.8%	2.9%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%
⑨60歳以上	21.3%	27.7%	8.5%	17.0%	12.8%	4.3%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%
区分	⑫雇用期間満了	⑬その他									
①20～24歳	0.0%	27.3%									
②25～29歳	4.2%	16.7%									
③30～34歳	6.7%	17.8%									
④35～39歳	10.8%	10.8%									
⑤40～44歳	3.5%	8.2%									
⑥45～49歳	9.8%	14.1%									
⑦50～54歳	16.2%	18.1%									
⑧55～59歳	14.6%	18.4%									
⑨60歳以上	4.3%	25.5%									

問23×問3

区分	①結婚	②出産、育児	③職場の人間関係	④身内の介護	⑤自身の健康、体力への不安	⑥業務量の負担感	⑦責任の重さ、事故への不安	⑧保護者対応の心労	⑨教育、研修体制への不満	⑩給与	⑪休暇が取りにくい
①1年未満	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%
②1～2年	13.3%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	26.7%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%
③3～4年	14.3%	37.1%	28.6%	2.9%	2.9%	17.1%	2.9%	0.0%	0.0%	14.3%	8.6%
④5～9年	13.8%	26.9%	20.0%	2.3%	7.7%	16.9%	3.8%	1.5%	0.8%	9.2%	8.5%
⑤10～19年	20.1%	36.1%	14.9%	3.3%	4.8%	11.5%	2.6%	1.9%	1.9%	13.4%	4.1%
⑥20～29年	16.9%	37.8%	14.2%	4.7%	8.1%	8.1%	2.7%	0.7%	0.0%	4.1%	1.4%
⑦30年以上	9.4%	22.6%	9.4%	22.6%	11.3%	5.7%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区分	⑫雇用期間満了	⑬その他									
①1年未満	20.0%	40.0%									
②1～2年	13.3%	13.3%									
③3～4年	5.7%	14.3%									
④5～9年	6.9%	18.5%									
⑤10～19年	11.2%	14.5%									
⑥20～29年	8.1%	12.2%									
⑦30年以上	11.3%	28.3%									

問24 新人の頃(1年目)、どのような育成支援を受けましたか。(複数回答)

区分	①主任保育士から具体的な指導	②先輩保育士から具体的な指導	③園長から具体的な指導	④園内研修	⑤園外研修	⑥先輩保育士を見よう見まね	⑦その他	無回答	有効回答
全体	539	1010	355	686	687	1272	76	32	1633
	33.0%	61.8%	21.7%	42.0%	42.1%	77.9%	4.7%	2.0%	

## 問24×問2

区分	①主任保育士から具体的な指導	②先輩保育士から具体的な指導	③園長から具体的な指導	④園内研修	⑤園外研修	⑥先輩保育士を見よう見まね	⑦その他	無回答
①20～24歳	44.5%	77.0%	29.7%	47.4%	49.8%	79.9%	4.3%	1.9%
②25～29歳	44.7%	72.9%	18.6%	48.2%	48.2%	80.9%	2.0%	1.0%
③30～34歳	35.3%	65.1%	21.9%	46.5%	44.2%	77.2%	6.0%	0.5%
④35～39歳	31.0%	65.5%	25.4%	44.7%	43.7%	83.8%	5.6%	1.0%
⑤40～44歳	28.9%	62.7%	20.4%	40.4%	40.0%	80.4%	3.6%	1.3%
⑥45～49歳	28.8%	53.8%	21.7%	39.1%	35.3%	78.3%	2.7%	2.2%
⑦50～54歳	29.5%	50.6%	19.3%	30.7%	34.3%	75.3%	4.2%	1.8%
⑧55～59歳	21.3%	48.5%	21.9%	39.6%	39.1%	72.8%	6.5%	3.6%
⑨60歳以上	26.6%	45.3%	6.3%	32.8%	42.2%	60.9%	12.5%	6.3%

## 問25 今、新人保育士の育成・定着支援に必要なものは、何だと思えますか。(複数回答)

区分	①リカレント教育等の再教育・研修支援	②精神的サポートを行うメンター制度等の導入	③職場内のコミュニケーション	④業務負担の見直し	⑤給与改善	⑥福利厚生充実	⑦休暇取得しやすい環境の整備	⑧その他	無回答	有効回答
全体	421 25.8%	579 35.5%	1206 73.9%	832 50.9%	891 54.6%	311 19.0%	755 46.2%	77 4.7%	42 2.6%	1633

## 問26 あなたが今後も保育士として成長するため、学んでみたい(受けてみたい)研修内容を教えてください。(複数回答)

区分	①乳児保育	②幼児教育	③障害児保育	④食育・アレルギー対応	⑤保健衛生・安全対策	⑥保護者支援・子育て支援	⑦マネジメント	⑧保育実践	⑨その他	無回答	有効回答
全体	728 44.6%	638 39.1%	1013 62.0%	497 30.4%	366 22.4%	946 57.9%	221 13.5%	738 45.2%	77 4.7%	276 16.9%	1633

## 問27 学びたい研修を受けることができますか。

区分	①全てできている	②一部できている	③十分受けられていない	④全くできていない	無回答	合計
全体	202 12.4%	1018 62.4%	198 12.1%	153 9.4%	61 3.7%	1632 100.0%

## 問28 問27で「③十分受けられていない」「④全くできていない」と回答した方は、できないとした理由を教えてください。

区分	①時間(人手)がないため	②受講費用等がないため	③情報が入らないため	④職場で行かせてもらえないため	⑤その他	無回答	合計
全体	109 35.7%	8 2.6%	49 16.1%	48 15.7%	84 27.5%	7 2.3%	305 100.0%

## 問29 現在、家族を介護していますか。またはここ数年のうちに可能性がありますか。

区分	①現在している	②ここ数年のうちに可能性がある	③当面ない	無回答	合計
全体	123 7.5%	531 32.6%	953 58.5%	23 1.4%	1630 100.0%

## 問30 仕事と自身の家族介護を両立できますか(できそうですか?)

区分	①できる	②できない	無回答	合計
全体	255 15.6%	1307 80.2%	68 4.2%	1630 100.0%

## 問31 問30で「②できない」と回答した方は、できないとした理由を教えてください。(複数回答)

区分	①職場に両立を支援する雰囲気がない	②勤務時間がいそいそがない	③短時間勤務制度を取れそうもない	④自分の体力がもたなさそう	⑤介護休業を取れそうもない	⑥育児があるため	⑦職場に介護休業制度がない	⑧家族がやめることを希望するため	⑨その他	無回答	有効回答
全体	290 22.2%	717 54.9%	331 25.3%	993 76.0%	323 24.7%	258 19.7%	132 10.1%	49 3.7%	114 8.7%	15 1.1%	1307

問32 現在、子育てをしていますか。

区分	①している	②していない	無回答	合計
全体	698 42.7%	917 56.2%	18 1.1%	1633 100.0%

問33 問32で「①している」と回答した方は、仕事と子育ては両立できますか(できそうですか?)

区分	①できる (できそう)	②できない (できそうに ない)	無回答	合計
全体	543 78.2%	146 21.0%	5 0.7%	694 100.0%

問34 問33で「②できない」と回答した方は、できないとした理由を教えてください。(複数回答)

区分	①職場に両立を支援する雰囲気がない	②勤務時間が合いそうもない	③短時間勤務制度を取れそうもない	④自分の体力がもたない	⑤育児休業を取れそうもない	⑥子どもの病気等で休まざるを得なかった	⑦職場に育児休業制度がない	⑧介護がある	⑨つわりや産後の不調など妊娠・出産の体調不良のため	⑩家族がやめることを希望した	⑪その他
全体	35 24.0%	95 65.1%	52 35.6%	90 61.6%	14 9.6%	57 39.0%	6 4.1%	4 2.7%	2 1.4%	11 7.5%	37 25.3%
区分	無回答	有効回答									
全体	34 23.3%	437									

問35 潜在保育士等への就職相談・支援やセミナー開催、就職準備金・保育料の一部貸付などを行う「保育士・保育所支援センター」をご存じですか

区分	①知っている	②知らない	無回答	合計
全体	433 26.5%	1170 71.7%	29 1.8%	1632 100.0%

問36 離職する(した)場合、「保育士・保育所支援センター」に相談しますか。

区分	①してみたい	②しない	無回答	合計
全体	578 35.4%	986 60.5%	67 4.1%	1631 100.0%

福祉人材確保・育成調査研究事業 調査票（管理者用）

【調査目的】

この調査は、保育事業所の管理者又は管理者に準じる方に、職場の労働環境等の現状、御意見等を伺い、保育職場の課題等を把握し、働く環境の改善とより良い保育サービスの提供に向けての取組みに活用させていただくために実施するものです。

※本調査票に記入された事項は、調査目的以外には使用しません。また、事業所名は、公表しません。

事業所名	
------	--

問1 貴事業所の法人種類を教えてください。  
※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 社会福祉法人	
② 社団法人・財団法人	
③ 学校法人	
④ 宗教法人	
⑤ 株式会社・有限会社・合同会社	
⑥ 地方自治体(市町村)	
⑦ その他	

問2 貴事業所の区分を教えてください。  
※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 保育所	
② 幼保連携型認定こども園	
③ 小規模保育事業所	
④ 事業所内保育事業	

問3 平成28年度当初の正規・非正規職員の人数を教えてください。  
※人数をご記入ください。

① 正規職員	人
② 非正規職員	人
合計	人

※正規職員とは、雇用している労働者で雇用期間の定めのない方

※非正規職員とは、正規職員以外の労働者で、任期付短時間勤務職員、契約職員、嘱託職員、臨時職員、パートなど

問4 平成28年度の正規・非正規職員の採用者数を教えてください。  
※人数をご記入ください。

① 正規職員	人
② 非正規職員	人
合計	人

問5 平成28年度の貴事業所の採用試験実施時期を教えてください。(複数回答)  
※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 6月以前	
② 7月	
③ 8月	
④ 9月	
⑤ 10月以降	

- 問6 平成28年度の採用試験の周知方法(求人手段)を教えてください。(複数回答)  
 ※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 学校	
② ハローワーク	
③ 福祉人材センター	
④ 人材派遣会社	
⑤ 就職説明会	
⑥ 園のホームページ	
⑦ その他	

- 問7 平成28年度の採用試験の内容を教えてください。(複数回答)  
 ※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 面接	
② 筆記	
③ 作文	
④ 実技	
⑤ その他	

- 問8 現在の保育士(正規・非正規職員)の不足感を教えてください。  
 ※該当するものに○印をつけてください。

	回答欄	
	不足感 ある	不足感 ない
① 正規職員		
② 非正規職員		

- 問9 保育士確保・定着のために実際に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)  
 ※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 給与改善	
② キャリアアップの仕組みづくり	
③ 教育、研修体系の充実	
④ 職場間の人間関係の円滑化	
⑤ 精神的サポートを行うメンター制度等の導入	
⑥ 保育士の魅力発信によるイメージアップ	
⑦ 業務負担の見直し	
⑧ 出産、育児との両立支援	
⑨ 休暇を取得しやすい環境の整備	
⑩ その他	

- 問10 平成28年度の離職者数(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)を教えてください。

※人数をご記入ください。

	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	合計
① 正規職員	人	人	人	人	人	人
② 非正規職員	人	人	人	人	人	人
合計	人	人	人	人	人	人



問11 主な離職理由(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)を分ける範囲で教えてください。(複数回答)

※該当するもの2つ以内に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 結婚のため	
② 妊娠・出産・育児のため	
③ 職場の人間関係	
④ 知識、能力不足	
⑤ 自身の健康、体力への不安	
⑥ 業務量の負担感	
⑦ 責任の重さ、事故への不安	
⑧ 保護者対応の心労	
⑨ 教育、研修体制への不満	
⑩ 給与が安い	
⑪ 休暇が取りにくい	
⑫ その他	

問12 雇用管理制度の導入などを通じて従業員の離職率の低下に取り組む事業主に対して助成する「職場定着支援助成金制度(雇用管理制度助成・保育労働者雇用管理制度助成)」をご存知ですか。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 知っている	
② 知らない	

問13 保育士が平成28年度に取得した有給休暇の日数を教えてください。

※人数をご記入ください。

選択肢	回答欄
① 5日未満	人
② 5～9日	人
③ 10～14日	人
④ 15～19日	人
⑤ 20日以上	人

問14 保育士が仕事上の悩み、不安等を相談できる仕組み(メンター制度等)があるか教えてください。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① ある	
② ない	

問15 (問14で“①ある”と回答した方)その内容を教えてください。(複数回答)

※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 相談窓口の設置	
② 上司との定期的な面談	
③ 専門医の面談・カウンセリング	
④ 定期的なミーティング	
⑤ アンケート	
⑥ メンター制度	
⑦ その他( )	

問16 専任コーディネーターによる潜在保育士等の就職相談・支援やブランクがある、経験が少ない等で就職に不安を感じている方へのセミナー開催、また就職準備金・保育料の一部貸付などの取組みを行う「保育士・保育所支援センター」をご存知ですか。  
※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 知っている	
② 知らない	

質問はこれで終わりです。  
保育人材の確保・定着の促進に必要だと思ふこと等がありましたら以下の自由記入欄にご記入ください。

自由記入欄
-------

## 福祉人材確保・育成調査研究事業 調査票（保育士用）

### 【調査目的】

保育分野では、仕事に魅力を感じ、やりがいを持っている方がおられる一方、やむを得ず離職される方もいます。

この調査は、保育所等で働く保育士の皆様に、職場の労働環境等の現状、御意見、御要望等を伺い、保育職場の課題等を把握し、働く環境の改善とより良い保育サービスの提供に向けての取組みに活用させていただくために実施するものです。

※本調査票に記入された事項は、調査目的以外には使用しません。

### I 基本情報

問1 性別を教えてください。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 男性	
② 女性	

問2 年齢を教えてください。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄	選択肢	回答欄
① 20～24歳		⑥ 45～49歳	
② 25～29歳		⑦ 50～54歳	
③ 30～34歳		⑧ 55～59歳	
④ 35～39歳		⑨ 60歳以上	
⑤ 40～44歳			

問3 保育士としての経験年数(通算年数)を教えてください。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 1年未満	
② 1～2年	
③ 3～4年	
④ 5～9年	
⑤ 10～19年	
⑥ 20～29年	
⑦ 30年以上	

問4 所属先の法人種類を教えてください。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 社会福祉法人	
② 社団法人・財団法人	
③ 学校法人	
④ 宗教法人	
⑤ 株式会社・有限会社・合同会社	
⑥ 地方自治体(市町村)	
⑦ その他	

問5 所属先の区分を教えてください。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 保育所	
② 幼保連携型認定こども園	
③ 小規模保育事業所	
④ 事業所内保育事業	

- 問6 保育士資格の取得方法を教えてください。  
※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 保育士試験	
② 大学	
③ 短大	
④ 専門学校(専修学校)	

- 問7 現在の職場は、どのような求職活動を経て勤めましたか。(複数回答)  
※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 学校(卒業校)の求人	
② ハローワーク	
③ 福祉人材センター	
④ 人材派遣会社	
⑤ 就職説明会	
⑥ 実習、見学	
⑦ 園のホームページ	
⑧ その他	

- 問8 就職の決め手になったことを教えてください。(複数回答)  
※該当するもの3つ以内に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 働きがいがある	
② 保育理念	
③ 給与	
④ 勤務時間が合う	
⑤ 通勤が便利	
⑥ 園の雰囲気・評判	
⑦ 雇用形態(正規・非正規)が合う	
⑧ その他	

- 問9 あなたが小学生・中学生・高校生の時に参加した保育施設での「職場体験(実習を除く)」や「ボランティア体験事業」が、保育士になるきっかけとなっていると思いますか。  
※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 思う	
② 思わない	
③ 参加していない	

## II 労働環境

- 問10 就業・勤務形態について教えてください。  
※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 正規職員 (雇用期間の定めのない方)	
② 非正規職員 (契約職員、嘱託職員、パートなど)	

- 問11 通常月の月収(手当を含め、賞与を除く)を教えてください。

※手当には通勤手当、扶養手当、資格手当、役職手当、夜間勤務手当、時間外勤務手当、処遇改善手当等が含まれます。

月額	円
----	---

問12 直近1年間の賞与(ボーナス)のおおよその金額(支給総額)を教えてください。

年総額	万円
-----	----

問13 平成28年度において取得した有給休暇の日数を教えてください。

日
---

問14 有給休暇は、あなたの希望に沿って取得できていますか。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 希望どおり取得している	
② おおむね取得している	
③ 取得が難しい	

問15 (問14で“③取得が難しい”と回答した方)その理由を教えてください。

※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 人員に余裕がないため	
② 事業所として取得を促す環境作りがなされてない	
③ 雰囲気的に取得しづらい	
④ その他	

### Ⅲ 人材育成・定着

問16 保育士の仕事をしてきてよかったと感じることを教えてください。(複数回答)

※該当するもの全てに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 子どもの成長を実感すること	
② 自身の成長	
③ 保護者からの感謝	
④ その他	

問17 仕事上の悩み、不安、不満等を教えてください。(複数回答)

※該当する主なもの3つ以内に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 人手が足りない	
② 仕事内容のわりに給与が低い	
③ 労働時間が不規則である	
④ 労働時間が長い	
⑤ 休憩が取りにくい	
⑥ 有給休暇が取りにくい	
⑦ 身体的負担が大きい	
⑧ 業務が過剰	
⑨ 職場内の人間関係が大変で、精神的にきつい	
⑩ 保護者への対応が難しいため、精神的にきつい	
⑪ 自身の保育知識、技術に不安がある	
⑫ 子どもの事故への不安(責任の重さ)がある	
⑬ その他	

問18 仕事上の悩みや不安を職場内で相談する仕組み(環境)はありますか。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 仕組み(環境)はある	
② 仕組み(環境)はない	

問19 **仕事を続けるのが難しい(辞めたい)と考えたことはありますか。**  
 ※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① まったくない	
② 以前考えたが今はない	
③ たまに考えることがある	
④ いつも考える	

問20 **仕事を続けてきた理由**を教えてください。(複数回答)  
 ※該当する主なもの**3つ以内**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 自分に一番向いている仕事	
② 法人理念や方針に共感	
③ やりがいを感じる	
④ 園児への責任	
⑤ 相談に乗ってくれる上司、同僚がいる	
⑥ 経済的に続けるしかない	
⑦ その他	

問21 (問19で“③たまに考えることがある、④いつも考える”と回答した方) **仕事を続ける上で困難に感じることを**教えてください。(複数回答)  
 ※該当する主なもの**3つ以内**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 結婚	
② 出産、育児	
③ 自身の健康、体力への不安	
④ 仕事上の悩み、不安、不満	
⑤ その他	

問22 **保育士の仕事を辞めた経験**がありますか。  
 ※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① ある	
② ない	

問23 (問22で“①ある”と回答した方) **離職した理由**を教えてください。(複数回答)

選択肢	回答欄
① 結婚	
② 出産、育児	
③ 職場の人間関係	
④ 身内の介護	
⑤ 自身の健康、体力への不安	
⑥ 業務量の負担感	
⑦ 責任の重さ、事故への不安	
⑧ 保護者対応の心労	
⑨ 教育、研修体制への不満	
⑩ 給与	
⑪ 休暇が取りにくい	
⑫ 雇用期間満了	
⑬ その他	

問24 新人の頃(1年目)、どのような育成支援を受けましたか。(複数回答)

※該当するもの**全て**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 主任保育士から具体的な指導	
② 先輩保育士から具体的な指導	
③ 園長から具体的な指導	
④ 園内研修	
⑤ 園外研修	
⑥ 先輩保育士を見よう見まね	
⑦ その他	

問25 今、新人保育士の育成・定着支援に必要なものは、何だと思えますか。(複数回答)

※該当するもの**全て**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① リカレント教育等の再教育支援、研修体系の充実	
② 精神的サポートを行うメンター制度等の導入	
③ 職場内のコミュニケーション	
④ 業務負担の見直し	
⑤ 給与改善	
⑥ 福利厚生の充実	
⑦ 休暇を取得しやすい環境の整備	
⑧ その他	

※リカレント教育とは、社会人が必要に応じて学校へ戻って再教育を受ける、循環・反復型の教育体制。

問26 あなたが今後も保育士として成長するため、**学んでみたい(受けてみたい)研修内容**を教えてください。(複数回答)

※該当するもの**全て**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 乳児保育	
② 幼児教育	
③ 障害児保育	
④ 食育・アレルギー対応	
⑤ 保健衛生・安全対策	
⑥ 保護者支援・子育て支援	
⑦ マネジメント	
⑧ 保育実践	
⑨ その他	

問27 **学びたい研修**を受けることができますか。

※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 全てできている	
② 一部できている	
③ 十分受けられていない	
④ 全くできていない	

問28 (問27で“③十分受けられていない、④全くできていない”と回答した方) **できないとした理由**を教えてください。

※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 時間(人手)がないため	
② 受講費用等がないため	
③ 情報が入らないため	
④ 職場で行かせてもらえないため	
⑤ その他	

問29 現在、**家族を介護**していますか。またはここ数年のうちに可能性がありますか。  
 ※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 現在している	
② ここ数年のうちに可能性がある	
③ 当面ない	

問30 仕事と自身の**家族介護を両立**できますか(できそうですか?)  
 ※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① できる(できそう)	
② できない(できそうにない)	

問31 (問30で“②できない”と回答した方) **できないとした理由**を教えてください。(複数回答)  
 ※該当するもの**全て**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 職場に両立を支援する雰囲気がない	
② 勤務時間があいそうもない(あわない)	
③ 短時間勤務制度を取れそうもない(取れない)	
④ 自分の体力がもたなさそう(もたない)	
⑤ 介護休業を取れそうもない(取れない)	
⑥ 育児があるため	
⑦ 職場に介護休業制度がない	
⑧ 家族がやめることを希望するため	
⑨ その他	

問32 現在、**子育て**をしていますか。  
 ※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① している	
② していない	

問33 (問32で“①している”している)と回答した方) **仕事と子育ては両立**できますか(できそうですか?)  
 ※該当するもの**1つ**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① できる(できそう)	
② できない(できそうにない)	

問34 (問33で“②できない”と回答した方) **できないとした理由**を教えてください。(複数回答)  
 ※該当するもの**全て**に○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 職場に両立を支援する雰囲気がない	
② 勤務時間が合いそうもない(合わない)	
③ 短時間勤務制度を取れそうもない(取れない)	
④ 自分の体力がもたなさそう(もたない)	
⑤ 育児休業を取れそうもない(取れない)	
⑥ 子どもの病気等で度々休まざるを得なかった	
⑦ 職場に育児休業制度がない	
⑧ 介護がある	
⑨ つわりや産後の不調など妊娠・出産にともなう体調不良のため	
⑩ 家族がやめることを希望した	
⑪ その他	



#### IV その他

問35 専任コーディネーターによる潜在保育士等の就職相談・支援やブランクがある、経験が少ない等で就職に不安を感じている方へのセミナー開催。また就職準備金・保育料の一部貸付などの取組みを行う「保育士・保育所支援センター」をご存知ですか。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① 知っている	
② 知らない	

問36 離職する(した)場合、「保育士・保育所支援センター」に相談しますか。

※該当するもの1つに○印をつけてください。

選択肢	回答欄
① してみたい	
② しない	

質問はこれで終わりです。

保育人材の確保・定着の促進に必要だと思うこと等がありましたら、以下の自由記入欄にご記入ください。

自由記入欄
-------

